

特定非営利活動法人  
とよなか市民環境会議アジェンダ 21  
2011年度（平成23年度）総会  
議案書

と き 2011年6月21日（火）15時30分より  
ところ 青年の家いぶき 大会議室



# 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 2010 年度（平成 22 年度）事業報告

## 1. 全体のふりかえり

2010 年度は、『事業成果・市民活動としての展開』という全体方針を掲げて活動を進めました。

「第 2 次豊中アジェンダ 21」策定では、策定委員会へ委員を選出するとともに、策定委員会の事務局を担い、内容の完成に向けて取り組みました。あわせて、「第 2 次豊中アジェンダ 21」のスタートに先行し、4 つのリーディングプロジェクトに取り組みました。2006 年度から取り組み始めた活動記録集は、とよなか市民環境会議が 1996 年に発足してから 15 年の節目を迎えたため、「豊中における環境活動の 15 年」と題して、これまでの成果や記録を 370 ページを超える大作として完成させました。

部会・プロジェクト活動における事業成果の特徴として、自然部会では「写真による豊中の“むし”調べ」の 2 年間の調査結果について、地球温暖化対策プロジェクトでは、豊中市と協働で取り組んだ事業の 3 年間の最終年として活動経過や温室効果ガス削減の数値について、それぞれ取りまとめました。

また、市民活動の展開として、事業部会では、機密書類のリサイクルを商工会議所とも連携を開始したり、花と緑のネットワークでは農家連携の強化により地産地消の拡大ができました。

なお、こうしたトピックに関わらず、当法人は市民のボランティア活動によって成り立っている市民団体として、市民ができること、事業者ができること、行政ができることを明確にし、市民活動としてできることから取り組み、ボランティアメンバーにとって無理のない範囲で課題に対して展開しました。環境情報サロンの来場者数や、とよなか市民環境展の来場者数が大きく増加したことも、市民活動として 1 つずつの活動の積み重ねが数字に現れた結果だと考えられます。

## 2. 全体活動

### (1) NPO 法人運営

#### ア 会員の状況

2011 年 3 月 31 日現在の会員数は以下の通りです。

	正会員	賛助会員	合計
個人	152 人	7 人	159 人
団体	35 団体	1 団体	36 団体

2002 年 6 月に「豊中アジェンダ 21 推進会」として設立して以降の年度ごとの会員数は以下の通りです。個人会員はやや増加傾向にあります。団体会員は横ばいです。

年度	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
個人	110 人	115 人	121 人	139 人	137 人	140 人	153 人	149 人	159 人
団体	31 団体	38 団体	41 団体	44 団体	44 団体	40 団体	36 団体	36 団体	36 団体

#### イ 総会の開催

2010 年度の通常総会を以下の通り開催し、すべての議案が提案どおり承認されました。

当日は NPO 法人総会に先立ち、「つながりあって生きている—生物多様性—」と題した、中瀬勲さん（兵庫県立人と自然の博物館副館長）による講演会と、とよなか市民環境会議の総会が行われました。

日 時 2010 年 6 月 16 日（水）15 時 40 分～16 時 35 分

場 所 豊中市立市民会館 大集会室

- 出席者 147人（内委任状74人、当日の会員数195人）  
 来賓 豊中市長 浅利敬一郎さん、豊中市議会議員 喜多正顕さん  
 議長 寺島正明さん  
 議事録 署名人：新開悦子さん（理事長）、斎藤明さん 作成：井上和彦さん  
 議案 事業報告  
     第1号議案 2009年度（平成21年度）事業報告について  
     第2号議案 同収支決算報告について  
     第3号議案 同監査報告について  
 事業計画  
     第4号議案 2010年度（平成22年度）事業計画について  
     第5号議案 同収支予算書について  
 その他  
     第6号議案 役員の選任について

ウ 役員の選任

6月16日の総会開催日をもって、理事および監事の任期が終了することから、新たな役員の選任を行いました。役員の選任は、理事会で役員選考委員会を設置し、候補者を選考したうえで、総会で決議されました。選考に先立ち、ホームページにて5月25日（火）～6月1日（火）の期間、当法人の正会員を対象に役員への立候補者を募集しました。また、新役員が選任された総会終了後の最初の理事会にて、理事長、副理事長の選任を行いました。

役員選考委員会

開催日：5月20日・5月25日・6月1日（3回）

委員：高島邦子、中村義世、廣田学、松本健治、三宅史郎、山口壽、

新役員名簿（50音順）

役職	氏名	所属等	備考
理事長	新開 悦子	生活部会、企画屋本舗	
副理事長	茨木 かづ子	事業部会、花と緑のネットワークとよなか	
理事 (13人)	井上 和彦	地球温暖化対策プロジェクト	
	上田 峯子	自然部会	
	奥野 享	生活部会	
	柿本 修一	自然部会	新任
	佐川 直史	事業部会	新任
	佐々木 忠弘	自然部会	
	高島 邦子	花と緑のネットワークとよなか	
	中井 健之	企画屋本舗	監事→理事
	廣田 学	事務局長	
	松井 清武	事業部会（大阪北生活協同組合）	
	三宅 史郎	竹炭プロジェクト、自然部会	
	宮田 健	生活部会	
	山本 一夫	交通部会（豊中自動車教習所）	新任
監事 (2人)	伊藤 格	竹炭プロジェクト	新任
	中村 義世	花と緑のネットワークとよなか、交通部会	理事→監事

## エ 理事会

理事会は基本的に隔月の第4月曜日に開催しています。理事会を開催しない月は理事協議会を開催しています。

開催日	主な議題	出席者数
4月26日	総会／議案書／新プロジェクト／第2次豊中アジェンダ 21	10人
6月2日	総会／議案書／役員改選／第2次豊中アジェンダ 21	10人
6月28日	理事長・副理事長の選任	13人
8月23日	環境展／（仮）とよなかの市民活動ガイドブック	11人
10月25日	環境展／第2次豊中アジェンダ 21／次年度の総会会場	9人
12月20日	環境展／きんき環境団体大集合	12人
2月28日	15周年記念行事／今年度報告と次年度計画／第2次豊中アジェンダ 21	11人
3月28日	事務局職員の退職／次年度予算／今年度報告と次年度計画／次年度の事務局対応／第2次豊中アジェンダ 21／15周年記念行事	9人
合計	8回	85人

## 理事協議会

開催日	主な内容	出席者数
7月26日	次世代の参加者の巻き込み／環境展	10人
9月27日	次世代の参加者の巻き込み／環境政策室との意見交換／環境展	7人
11月22日	環境展／第2次豊中市環境基本計画	8人
1月24日	15周年記念行事／ホームページ／第2次豊中アジェンダ 21／各種イベント	9人
合計	4回	34人

## オ インターンシップの受け入れ

事務局では大学からのインターンシップ研修を受け入れています。2010年度は（財）大学コンソーシアム京都と（特活）大学コンソーシアム大阪を通じて合計3人を受け入れました。また、豊中市伊丹市クリーンランドへのインターンシップ生5人を当法人でも1日受け入れました。

大学名	学部など	期間	日数	人数
大阪工業大学	工学部	8月9日	1日間	3人
同志社大学	社会学部	8月16日～27日	10日間	1人
同志社大学	法学部	8月17日	1日間	1人
関西大学	環境都市工学部	8月17日	1日間	1人
四天王寺大学	人文社会学部	8月16日～9月15日	9日間	2人

## カ 応急講習会

11月16日（火）、17日（水）に、当法人の団体会員である豊中自動車教習所の全面的な協力を得て、豊中自動車教習所にて会員向けの応急救護講習会を行いました。こうした講習会は当法人では初めてで、各部会・プロジェクトの中心メンバーや事務局など11人が参加しました。

## （2）環境情報サロンの運営

豊中市の施設「環境情報サロン」の運営を当法人が市から受託し、法人の事務局を置いています。

開館日 月曜日～金曜日（年末年始、土曜日、日曜日、休日は閉館）

開館時間 午前10時～午後4時

- 施設概要
- ・環境関連の図書・雑誌やビデオ、各種情報誌等の閲覧コーナー
  - ・パソコンによる環境情報の閲覧コーナー
  - ・環境啓発に関する各種催し

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来場者数	348人	282人	480人	345人	615人	365人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来場者数	401人	358人	327人	280人	323人	355人

年度	2004 (6~3月)	2005	2006	2007	2008	2009	2010
来場者数	1,986人	3,425人	3,892人	3,634人	3,769人	3,853人	4,479人

2010年度は、前年度比116%でサロン開設以降、最高の来場者数となりました。

なお、2007年度より環境情報サロンにて、「おもちゃ病院」を偶数月の第2土曜日に開催しています。2010年度は、4月10日、6月12日、8月14日、10月9日、12月11日（とよなか市民環境展の会場にて）、2月12日の6回開催しました。

環境情報サロンは、2005年度から2006年度の「おおさかレインボウぷろじえくと！」で雨水タンクを、2008年3月から「エコSUN市民発電」で太陽光パネルを設置するなど、環境配慮型設備の維持管理、活用を図っています。また、2010年4月から家庭で不要となった陶器の食器を提供、または、自由に持ち帰られる「陶器とりかえボックス」を設置しました。

### (3) 「第2次豊中アジェンダ21」の策定

#### ア 策定委員会

「第2次豊中アジェンダ21」が策定されるにあたり、2009年7月から策定委員会を開催し、「第2次豊中アジェンダ21」について議論してきました。2010年度は10回の策定委員会を行いました。「第2次豊中アジェンダ21」の策定主体はとよなか市民環境会議ですが、策定委員会へは当法人の各部会から3人選出するとともに、事務局を担いました。

実施日	主な内容	場所
4月16日(金)	素案まとめ/行動提案/今後の進め方	花とみどりの相談所
5月11日(火)	素案まとめ	花とみどりの相談所
6月18日(金)	今後の進め方/望ましい環境像と全体構成/行動提案	花とみどりの相談所
7月14日(水)	望ましい環境像/行動提案と取り組み例	花とみどりの相談所
9月16日(木)	第2次環境基本計画「10年後の豊中」(報告)/評価・検証(素案)/行動提案と取り組み例	花とみどりの相談所
10月22日(金)	評価・検証(素案)/行動提案と取り組み例/市民から意見をもらう方法	花とみどりの相談所
11月30日(火)	行動提案と取り組み例/環境展のシール貼り/リーディングプロジェクト(報告)	花とみどりの相談所
1月20日(木)	シール貼りの結果/冊子構成/「豊中における環境活動の10年」の発行(報告)	花とみどりの相談所
2月18日(金)	冊子案	環境情報サロン
3月8日(火)	冊子案/第2次環境基本計画の意見募集結果(報告)	環境情報サロン

## イ リーディングプロジェクト

2009年度の市民ワークショップの意見を踏まえて、これまでの「豊中アジェンダ21」の推進において取り組む機会がなかった4つのプロジェクトを設定し、市民・行政が参加して一緒に考えながら試行しました。4つのプロジェクトは、当法人の既存の部会・プロジェクト活動などとは切り離れた形とし、新たな参加者を巻き込みながら取り組みました。

- リユースに取り組んでいる団体や施設を把握し、必要であればその活動をサポートし、市民がリユースしやすくなる情報発信を行う

実施日	場所	内容	参加者数
5月18日(火)	市役所	進め方の確認(全体会)	4人
6月21日(月)	環境情報サロン	調べてきたことの報告	6人
8月4日(水)	環境情報サロン	減量推進課の取り組みを聞く	9人
8月26日(木)	環境情報サロン	クリーンランドの見学	6人
9月10日(金)	市役所	中間報告(全体会)	3人
10月13日(水)	環境情報サロン	2010年度の目標確認	6人
11月9日(火)	リサイクル交流センター	リサイクル交流センターの見学	8人
11月29日(月)	環境情報サロン	リサイクル交流センターのパワーアップ	6人
1月17日(月)	環境情報サロン	リサイクル交流センターでの取り組み	5人
2月17日(木)	環境情報サロン	リサイクル交流センターとクリーンランドの調整結果	6人
2月24日(木)	市役所	2010年度のまとめ(全体会)	4人
合計		11回	63人

- 生物多様性地域戦略のための提案づくり

実施日	場所	内容	参加者数
5月18日(火)	市役所	進め方の確認(全体会)	5人
6月28日(月)	環境情報サロン	生物多様性についての勉強会	6人
7月16日(金)	環境情報サロン	生物多様性についての勉強会	5人
8月26日(木)	環境情報サロン	生物多様性地域戦略についての勉強会	7人
9月10日(金)	市役所	中間報告(全体会)	6人
1月17日(月)	環境情報サロン	目的・意義についての意見交換	9人
2月24日(木)	市役所	2010年度のまとめ(全体会)	3人
3月19日(土)	くらしかん	今後のあり方について	11人
合計		8回	52人

- 事業所環境担当者同士が出会い交流し学習し合い、新たな地域協働活動を展開する場づくり

実施日	場所	内容	参加者数
5月18日(火)	市役所	進め方の確認(全体会)	4人
6月25日(金)	環境情報サロン	参加団体の検討	5人
7月23日(金)	環境情報サロン	2008年実施のアンケート(豊中市)について	3人
8月5日(木)	環境情報サロン	事業者向けアンケート素案づくり	3人
8月26日(木)	環境情報サロン	アンケート(案)作成	4人

9月10日(金)	市役所	中間報告(全体会)	4人
10月7日(木)	環境情報サロン	アンケートの作成及び送付	4人
10月28日(木)	環境情報サロン	アンケートの結果集計(中間)	3人
11月17日(水)	環境情報サロン	アンケートの結果集計及びパネル(案)作成	5人
12月1日(水)	環境情報サロン	アンケート結果のパネル作成	4人
12月10日(金) 11日(土)	市民会館	環境展でアンケート結果のパネル展示	4人
2月9日(水)	環境情報サロン	今後の展開について	3人
2月24日(木)	市役所	2010年度のまとめ(全体会)	3人
3月23日(水)	環境情報サロン	場づくりについて	4人
合計		14回	53人

●自転車&バスマップづくり(自転車マップグループ)

実施日	場所	内容	参加者数
5月18日(火)	市役所	進め方の確認(全体会)	6人
6月5日(土)	環境情報サロン	自転車マップの取り組みについて議論	8人
7月3日(土)	環境情報サロン	モデル地域を調べた報告と議論	7人
8月3日(火)	環境情報サロン	地図への落とし込み作業	7人
9月10日(金)	市役所	中間報告(全体会)	6人
10月7日(木)	環境情報サロン	環境展への出展内容の検討	6人
10月27日(水)	環境情報サロン	環境展への出展内容の検討・マップ作業	6人
12月1日(水)	環境情報サロン	環境展への出展のマップ作業	6人
12月9日(木) ～11日(土)	市民会館	環境展で自転車マップの展示(準備作業) 来場者へ交通手段のシール貼り	11人
1月12日(水)	環境情報サロン	環境展のまとめ、今後について意見交換	6人
2月24日(木)	市役所	2010年度のまとめ(全体会)	5人
合計		11回	74人

ウ 第2次豊中市環境基本計画(案)についての説明会

第2次豊中アジェンダ21と「望ましい環境像」や「環境目標」を共有する「第2次豊中市環境基本計画」について、パブリックコメントの募集期間中に当法人の会員対象に説明会を開催しました。

月日	内容	場所	参加者数
12月14日(火)	市からの説明/質疑応答・意見交換	環境情報サロン	15人

(4) 書籍「豊中における環境活動の15年」の作成・発行

2006年度より、1996年に設立した「とよなか市民環境会議」の10年の総括を行い、書籍として発行する取り組みを行ってきました。2010年度は、書籍発行の終盤となり、編集会議を行うとともに、編集委員それぞれが膨大な時間をかけて文章の校正や資料の修正などに取り組み、2011年3月に「豊中における環境活動の15年—ローカルアジェンダ21に取り組んで—」と題して発行しました。書籍の発行記念を兼ねて、「とよなか市民環境会議」の設立15周年記念行事を当法人の主催で開催しました。

なお、書籍は1冊1,000円で事務局にて配布しています。

発行日 2011年3月16日 形式 A4サイズ、374ページ



実施日	内容	場所	参加者数
10月14日～3月7日	編集会議（10回）	環境情報サロン	77人
1月26日～3月14日	15周年記念行事 実行委員会（4回）	環境情報サロン	35人
3月16日（水）	15周年記念行事・書籍の発行 （講演会、懇談会、記念レセプション）	市民会館	79人
合計			191人

## （５）とよなか市民環境展 2010 の開催

### ア 概要

テーマ：ふりかえって見よう これまでの環境 これからの地球

日時：2010年12月10日（金）・11日（土）両日とも10時～16時

場所：豊中市立市民会館（大ホール、大集会室、ホワイエ、地下会議室、和室、屋外）

豊中市立アクア文化ホール（11日のみ）

豊中市立中央公民館（1階フロア）

主催：NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21

共催：とよなか市民環境会議、豊中市、豊中市教育委員会、豊中市立中央公民館

後援：環境省近畿地方環境事務所

### イ 内容

- ・ 出展団体による展示・体験
- ・ 小学生などの展示
- ・ 子ども体験コーナー（展示、体験など）
- ・ 食と農のコーナー
- ・ 自然工作
- ・ 未来の森づくり体験（どんぐりの植え付け）【11日のみ】
- ・ 滋賀県甲賀の間伐材利用コーナー
- ・ エコカーの展示
  - 電気自動車（11日は同乗体験も）、天然ガス自動車、電動バイク
  - 低公害バスの展示と子ども用制服貸出しによる写真撮影【10日のみ】
  - 機密書類シュレッダー車【11日のみ】
- ・ おもちや病院（10:00～12:00）【11日のみ】
- ・ BDF 燃料精製機の展示【11日のみ】
- ・ エコポイントチケット「とよか」がもらえるイベント
  - 省エネ相談会、使用済み天ぷら油回収、電車・バスを使得の来場
- ・ 飲食コーナー（リユース食器使用）【11日のみ】
  - やきそば、フランクフルト、わたがし、健康定食（豚汁などのセット）、喫茶
- ・ 販売コーナー【11日のみ】
  - 竹炭・竹酢液、とよっぴー、とよっぴーで作った野菜、図書館リサイクル本、リユース品
- ・ スタンプラリー（各会場9カ所）
- ・ 出展・参加団体交流タイム【10日のみ】

### ※同時開催イベント

- ・ 市民文化祭 11日 13:00～16:30 主催：市民文化祭実行委員会

- ・市民文化祭前夜祭 10日 19:00～ 主催：RS ミュージカル
- ・自転車バランス王座決定戦・豊中チャンプ決定戦 11日 11:00～14:00 主催：当法人交通部会
- ・環境学習を進めるために 11日 13:30～16:00 主催：中央公民館
- ・コミュニティバス出発式 11日 10:00～ 主催：豊中市

#### ウ 参加者数等

- ・参加者数：4,132人（出展団体関係者・来場者含む2日間のべ人数）
- ・学校参加数：12校
- ・参加団体数：57団体

#### エ 出展団体説明会

回	実施日	主な内容	場所	参加者数
1	10月26日（火）	概要／出展要領／提出物／スケジュール／ワンコインカンパ	福祉会館第2会議室	23人
2	11月29日（月）	全体の企画内容・配置／搬入・準備・撤収／当日の運営・安全管理・注意事項	福祉会館第2会議室	25人
合計		2回		48人

#### オ プロジェクト会議（NPO法人アジェンダ21+豊中市環境政策室）

実施日	内容	参加者数
9月16日（木）～1月13日（木）	プロジェクト会議（5回）	54人
9月27日（月）	プロジェクト学校会議（1回）	3人
9月28日（火）～12月7日（火）	プロジェクト企画会議（6回）	24人
10月6日（水）～10月26日（火）	プロジェクト広報会議（3回）	11人
合計	15回	92人

### （6）エコSUN市民発電（市民共同発電）

#### ア 発電状況

2010年度の自給率は平均で26%でした。2009年度の平均が25%であったため、傾向は横ばいです。

月	発電積算（A）	消費積算（B）	売電	買電	自給率（A）／（B）
4月	140kwh	457kwh	34kwh	351kwh	31%
5月	163kwh	403kwh	56kwh	296kwh	40%
6月	141kwh	487kwh	20kwh	366kwh	29%
7月	152kwh	426kwh	35kwh	309kwh	36%
8月	157kwh	536kwh	22kwh	401kwh	29%
9月	126kwh	432kwh	27kwh	333kwh	29%
10月	96kwh	475kwh	14kwh	393kwh	20%
11月	87kwh	460kwh	15kwh	388kwh	19%
12月	75kwh	486kwh	16kwh	427kwh	15%
1月	92kwh	496kwh	19kwh	423kwh	19%
2月	95kwh	470kwh	19kwh	394kwh	20%
3月	138kwh	552kwh	25kwh	439kwh	25%
計	1,462kwh	5,680kwh	302kwh	4,520kwh	26%

## イ 売電金額

2010年度の売電収入は13,536円でした。2009年12月から太陽光発電の買い取り価格制度が変更され、価格が倍額の1kwあたり48円となった結果、売電金額が増加しています。この収入額は「豊中市地球温暖化防止基金」に充当され、諸活動の資金として活用されます。

年度	2008	2009	2010
金額	7,171円	8,072円	13,536円

## ウ 収支決算の状況

収入は主にカンパ収入等で104,397円（繰越金含む）に対し、支出は雑費等の3,080円で収支差額は101,317円でした。

返還を前提に募集した出資金の返還額がまだ108,683円不足しています。引き続き、不足分の収入を確保して全額返還の手続きを完了するよう努力しなければなりません。

## エコSUN市民発電収支計算書（2010年4月1日～2011年3月31日）

（単位：円）

科目	決算額	備考
収入の部		
カンパ収入	8,410	サロン設置のカンパ箱
雑収入	24	預金利子
当期収入合計（A）	8,434	
前期繰越金	95,963	
収入合計（B）	104,397	
支出の部		
雑費	3,080	太陽光発電所ネットワーク年会費等
支出合計（C）	3,080	
収支差額（A）－（C）	5,354	
繰越金（B）－（C）	101,317	

## （7）家電エコポイント・住宅エコポイント寄附対象団体

省エネ家電への買い替えや省エネ住宅へのリフォームなどで国の家電エコポイント・住宅エコポイントが付与されています。こうしたエコポイントの使い道の一つとして、物品への交換など以外に、環境活動を行っている団体へ寄附することもできます。当法人は2010年度より家電エコポイントと住宅エコポイントの環境寄附対象団体となりました。

### ア 環境寄附の活用方法（申請・公開されている内容）

事業・プロジェクト名	豊中市内の地球温暖化対策の推進	
家電／住宅エコポイント寄附の使い途	豊中市では「豊中市地球温暖化防止地域計画」において、1990年比で2050年に70%、2020年に20%の温室効果ガス削減を掲げているため、市民・事業者・行政のパートナーシップにより、計画推進につながる取り組みを実施していきます。	
寄附額に応じた活用	1円～300,000円の場合	市民や小学生が参加して、地球温暖化対策等を体験・学習する「とよなか市民環境展」の開催費用とします。

動例	300,000円～ 1,000,000円 の場合	豊中市内の小規模事業者や小売店等を対象とした省エネ診断の実施費用とします。
	1,000,000円 以上の場合	地域の拠点施設に設置する「市民共同発電所」(エコ SUN 市民発電)の設置費用とします。

#### イ 家電エコポイントの寄附額

期間	金額 (件数)	活用方法
4月21日～8月19日	6,348円 (4件)	とよなか市民環境展 2010 の開催費用として活用
8月20日～12月16日	145,244円 (12件)	
12月17日～2月17日	203,614円 (12件)	2011年度以降に活用
2月18日～3月17日	127,327円 (4件)	2011年度以降に活用
合計	482,533円 (32件)	

#### ウ 住宅エコポイントの寄附額

期間	金額 (件数)	活用方法
4月21日～8月19日	265円 (4件)	とよなか市民環境展 2010 の開催費用として活用
8月20日～2月17日	3,817円 (12件)	2011年度以降に活用
合計	4,082円 (16件)	

#### (8) とよなかの市民活動ガイドブック

(財)とよなか国際交流協会、(財)とよなか男女共同参画推進財団、(社)豊中市社会福祉協議会、NPO 法人とよなか市民活動ネットきずな、当法人の5団体により編集委員会を組織し、「2011 とよなかの市民活動ガイドブック」を発行しました。豊中で活動する市民団体を13分野に分け、約180団体を掲載しています。豊中市の市民公益活動推進助成金(申請:NPO 法人とよなか市民活動ネットきずな)と、協賛・広告費用により、2,000部を作成しました。

なお、ガイドブックは環境情報サロンなどで無料配布しています。

実施日	内容
3月25日～1月25日	ガイドブックの編集会議(12回)
10月下旬～11月下旬	各団体へガイドブック掲載の募集
2月8日(火)	出稿
3月8日(火)	納品・配布開始

#### (9) 服部緑地・天竺川周辺「地域の魅力・顔づくりプロジェクト」推進連絡協議会

服部緑地から天竺川沿いにつながる緑や河川を一体として捉え、地域の中でそのあり方を考えていくプロジェクトです。

当法人は、この協議会の事務局を大阪府池田土木事務所、豊中市環境政策室と共同で担い、協議会の開催(3回)や天竺川に降りるイベント(2回)などを実施しました。

##### 協議会構成団体

履正社学園豊中中学校、緑地小学校、あけぼの幼稚園、服部みどり幼稚園、北条小学校、豊中十六中校区地域教育協議会、社団法人豊中青年会議所、天竺のはらっぱであそぼう会、天竺川にホテルを飛ばそう会、服部緑地指定管理グループ(財)大阪府公園協会、NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21、豊中市、大阪府

## (10) ESD

2005年1月より国連「持続可能な開発のための教育(ESD)」の10年が始まり、地域でもこのESDを進めようと、豊中においてNPO、市の外郭組織、市、教育委員会などがゆるやかな連携で取り組みを始めています。当法人としては、広い意味での環境学習(あらゆる年齢層への働きかけ、人材育成、参加)に資する取り組みとして今後の活動の広がりにつながることを期待し、積極的に参画しています。

2009年度より、ESDとよなか事務局会議をESDとよなか連絡会議と再編し、2010年度は4回の連絡会議が行われました。

### ESDとよなか連絡会議参加組織

(財)とよなか国際交流協会、(財)とよなか男女共同参画推進財団、(社)豊中市社会福祉協議会、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21、NPO法人とよなか市民活動ネットきずな、とよなか人権文化まちづくり協会、赤ちゃんからのESD、豊中市(環境政策室・人権企画課・千里文化センター)、豊中市教育委員会(地域教育振興課・人権教育企画課)

## (11) 広報活動

当法人の広報活動としては、ニュースレターの発行、ホームページの作成・更新、毎月の活動案内の送付、「広報とよなか」への掲載、市の広報広聴課への情報提供、豊中・池田ケーブルテレビへの出演、講演依頼への対応などを行っています。

### ア ニュースレター

「とよなか環境ニュースレター」を年4回発行しています(2010年度はNo.31~No.34)。企画・編集は広報チームが行い、月に1回ずつ編集会議や校正会議などを行っています。印刷部数は毎号1,500部で、会員への配布、とよなか市民環境会議構成団体や関係団体への送付のほか、豊中市各施設で配布しています。なお、バックナンバーはホームページでも公開しています。

### イ ホームページ

NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21のホームページを開設し、情報提供を行っています。また、独自ドメインを取得し、2010年8月27日からホームページアドレスを変更しました。

ホームページアドレス：<http://toyonaka-agenda21.jp/>

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010
ホームページアクセス数	8,443	8,734	6,643	7,101	5,514	5,547
アクセス数累計	29,903	38,637	45,280	52,381	57,895	63,442

## (12) 他の団体・自治体との連携・交流

### ア くらしかん登録グループ

豊中市生活情報センターくらしかんの登録グループに登録し、毎月グループ連絡会に参加しています。くらしかん1階の生活情報ひろばでパネル展を行ったり、くらしかんと共催事業などを行っています。

実施日	内容	場所
毎月第2水曜日	地産地消イベント	くらしかん
毎月第4金曜日	くらしかんグループ連絡会	くらしかん
5月12日(水)	悪徳商法追放キャンペーン準備	くらしかん
5月14日(金)	悪徳商法追放キャンペーン	岡町駅、服部駅
6月1日(火)~30日(水)	パネル展「地産地消 大阪でとれる農産物をもっと知ろう」	くらしかん

7月1日(木)～30日(金)	パネル展「豊中の自然 写真による豊中のむし」	くらしかん
7月28日(水)	夏休み工作教室(旗振りロボット)	くらしかん
10月30日(土)	くらしかん祭り	くらしかん
1月4日(火)～31日(月)	春の七草展示と野草調査パネル展示	くらしかん

#### イ きんき環境館パートナーシップ団体

2005年度より環境省近畿環境パートナーシップオフィス(きんき環境館)のパートナーシップ団体に登録しています。2010年度は登録団体として、2月13日(日)に開催された「きんき環境団体大集合」に出展しました。

#### ウ 環境パートナーシップ研究会

近畿圏を中心とした自治体職員、NPO職員、研究者などが集まり、環境について市民と行政がパートナーシップで施策を進めるための研究会を開催しています。当法人からも呼びかけ人に参加するとともに、3月12日(土)に開催された第12回環境パートナーシップ研究会にて、当法人の活動や現状についても報告しました。

#### エ 環境自治体会議

豊中市が会員となっている環境自治体会議の全国大会「第18回環境自治体会議ちっご大会」(福岡県筑後市・大川市・大木町)が5月26日(水)～28日(金)に開催され、当法人から1人が参加しました。なお、今回の参加は豊中市労働組合連合会にお誘いいただきました。

環境自治体会議が「持続可能な地域づくり委員会」を設立し、11月1日(月)に東京で第1回委員会が開催されました。当法人からも委員として参加しました。

#### オ その他の参画・構成団体

当法人として豊中市内外の関連する団体やネットワークへ参画・構成しています。

団体・ネットワーク名	地域	形態	備考
マイバッグ持参・レジ袋削減協定	豊中市内	協定締結	
島熊山緑地協議会	豊中市内	団体会員	
豊中市マイバッグ推進協議会	豊中市内	構成団体	
しょうないREK	豊中市内	参加団体	
温暖化防止ネットワーク関西 (旧:温暖化防止COP15ネットワーク関西)	関西	参加団体	2010年4月より名称変更
NPO法人太陽光発電所ネットワーク	全国	団体会員	
MAKE the RULEキャンペーン	全国	賛同団体	2011年3月末で終了

#### カ 視察・ヒアリング対応

各地から当法人の取り組みや「豊中アジェンダ21」について視察・ヒアリングの要望があり、可能な範囲で対応しました。なお、花と緑のネットワークとよなかでは、緑と食品のリサイクルプラザの施設見学や生ごみ堆肥化事業などへの視察対応を別途行っています。

実施日	視察者
4月19日(月)	オプテックス(株)
10月22日(金)	琵琶湖環境科学研究センター
12月22日(水)	近畿大学経営学科(東郷ゼミ)

キ その他

実施日	内容	主催	場所
4月24日(土)	緑化リーダー養成講座開講式(講師)	豊中市	花とみどりの相談所
4月24日(土)	れんげまつり(出展)	豊中市	走井3丁目
4月29日(祝)	メーデーリサイクルバザー(出展)	連合豊中	豊島公園
4月29日(祝)	スプリングフェスタ(出展)	豊中市	花とみどりの相談所
5月29日(土)	千里川再発見!親子環境教室(共催)	豊中市教職員組合 他	千里川
6月7日(月) ~11日(金)	パネルによる豊中の市民活動(出展)	NPO 法人とよなか市民活動ネットきずな	豊中市役所第二庁舎ロビー
6月12日(土)	通学路の安全を考えるシンポジウム(共催)	豊中市教職員組合 他	豊島北小学校
6月12日(土)	島熊山緑地協議会定時総会(参加)	島熊山緑地協議会	西丘小学校
7月14日(水)	いけだエコスタッフ法人設立記念パーティ(参加)	いけだエコスタッフ	いけだピアまるセンター
7月23日(金)	ボランティア活動支援団体意見交換会(参加)	豊中市	市民活動情報サロン
7月25日(日)	上下流連携の森づくりの集い(参加)	甲賀愛林クラブ	甲賀市山林
7月28日(水)	法政大学低炭素都市プロジェクト研究会(話題提供)	法政大学低炭素都市プロジェクト	法政大学
7月28日(水)	法政大学大学院環境自治体政策研究(講師)	法政大学	法政大学
8月7日(土) 8日(日)	豊中まつり「環境情報サロンパネル展」(協賛事業)	豊中まつり実行委員会	環境情報サロン
8月18日(水)	大学ASP 第二回国際会議(受け入れ)	大学ASP	環境情報サロン
9月18日(土)	環境フォーラム2010(共催)	豊中市	リサイクル交流センター
9月26日(日)	第4回とよなかわくわくフェスタ(出展)	豊中自動車教習所	豊中自動車教習所
10月15日(金)	コラボまつり(出展)	千里文化センター「コラボ」	千里文化センター「コラボ」
10月24日(日)	クリーンランドフェスティバル(共催)	豊中市伊丹市クリーンランド	クリーンランド
10月31日(日)	みどりのフォーラム(出展)	豊中みどりの交流会2010 実行委員会	すてっぷ
11月13日(土) 20日(土) 28日(土)	マネジメント講座(後援)	豊中市	中央公民館
11月18日(木)	低炭素都市ワークショップ(事例発表)	法政大学低炭素都市プロジェクト	法政大学
11月20日(土)	農業祭(出展)	農業委員会	市民会館
12月4日(土)	千里西町ふれあいフェア(共催)	新千里西町商店街	新千里西町商店街

2月10日(木)	しょうないREKの歩みから協働事業を考える(後援)	しょうないREK実行委員会 他	豊中市役所
2月14日(月)	第10回ごみ減量フォーラム(パネラー)	豊中市	すてっぷ
2月19日(土)	語り合おう吹田の環境教育(パネラー)	アジェンダ21すいた	大阪学院大学
3月11日(金)	温暖化悩み共有!フォーラム(報告)	環境自治体会議	新大阪丸ビル新館
3月24日(木)	クリーンランド環境フォーラム2011(共催)	豊中市伊丹市クリーンランド	クリーンランド

### (13) 審議会・委員会等への参加

豊中市などの審議会や各種委員会に委員として参加しています。

名称	参加者名	主な内容	出席日(回数)
とよなか市民環境会議	新開悦子	豊中アジェンダ21の推進	5/25,11/15,3/30(3回)
環境審議会	廣田 学	とよなかの環境I、II 第2次環境基本計画	6/25,8/19,10/27,2/21 (4回)
廃棄物減量等推進審議会	茨木かづ子	第3次一般廃棄物処理基本 計画、第3次ごみ減量計画	6/23,8/25,11/29,3/18 (4回)
ESTモデル事業推進委員会	廣田 学	コミュニティバスの導入	9/17,11/10,3/29(3回)
食育推進協議会	高島邦子	食育推進計画の進行管理と 評価	7/2,2/24(2回)
とよなかサイエンスネット実行 委員会	廣田 学	科学教育の推進	5/14,10/22,3/18(3回)
豊中市チャレンジマイナス70推 進協議会	宮田 健	省エネ支援システムとエコ ポイント制度の推進	4/27,9/8,1/21,3/22 (4回)
服部緑地・天竺川周辺「地域の魅 力・顔づくりプロジェクト」推進 連絡協議会	山口 壽	天竺川の親水性、アクセス性 や有効活用の推進	5/31,11/2,3/23(3回)
「なにわのSTOP!温暖化大 作戦」事業審査委員会	廣田 学	大阪府内で温暖化防止を実 践する団体の審査・表彰	5/18,9/10,11/7(3回)



### 3. 生活部会

#### (1) エコライフカレンダー（豊中市民版環境家計簿）活動

エコライフカレンダー（豊中市民版環境家計簿）による省エネ型ライフスタイルの普及啓発運動に今年も取り組みました。2000年に始まったエコライフカレンダーの運動は今年で11年を経過しましたが、100人を超えるモニターがデータを記録し、はがきに書きこんで寄せていただいた地道な努力は貴重な資料となっています。

エコライフカレンダーをつけることは、日常生活でのエネルギー使用量を知り、どのようにすれば私たち自身が省エネ生活をし、地球温暖化防止に貢献できるかを理解する入口です。「エコロジーはエコノミー」の言葉通り、省エネ生活について最新の情報を得ることで、いろいろな工夫をすることもできます。そんな省エネの実践は、東日本大震災に起因する原発の重大事故で問題になっているエネルギー節減の意識を高めることへもつながっていくと思います。

2010年度に登録されたエコライフカレンダーモニターは、一般モニターが151人で、太陽光発電モニターが140人で合計291人でした。12か月完全提出者は一般モニターが118人、太陽光発電モニターは43人で合計161人でした。昨年と比べ登録モニターは78人の増加で、そのうち70人が太陽光発電モニターです。しかし、このうち12か月完全提出者は17人の増加にとどまっています。これは豊中市の太陽光発電助成金の募集が4月から始まることから太陽光発電モニターは、年度途中からのデータを出すことになる事情によるものと推察できます。

エコライフカレンダーモニターからみたエコライフについて、特に太陽光発電とくらしの省エネについて考察し、2011年3月9日のくらしかんでの「くらしから提案！」で発表しました。太陽光発電モニターは家族構成が多く、車の所有率も高いので、電気・ガソリン・水道などエネルギーの使用量が多くなっていますが、太陽光発電モニターの電気の年間二酸化炭素の排出量は、太陽光発電で発電した余剰発電量を差し引くと一般モニターに比べ若干ですが少なくなっていて、発電効果ははっきり確認できます。

2010年のエコライフカレンダー活動の詳細については2011年5月末発行の「エコライフカレンダー活動を振り返る」で報告しています。また、モニター通信「モニター倶楽部」は8月27日に17号を、12月6日に「号外」を発行し、モニターとの紙上交流・情報発信を行いました。

2011年版エコライフカレンダー（豊中市民版環境家計簿）を、NEDO補助金交付を受け1,500部を2010年12月に発行し、当法人会員、モニターやとよなか市民環境会議会員、また市施設、市内小中学校、幼稚園のほか、とよなか市民環境展2010等を通じて広く、一般市民に配布、普及啓発を行いました。

実施日	内容	場所	スタッフ数
4月13日～ 6月30日	「2009年エコライフカレンダー活動を振り返る」 編集会議・発送作業など10回実施	環境情報サロン	43人
8月・12月	モニター倶楽部17号、号外発行	環境情報サロン	12人
8月6日～ 12月11日	2011年エコライフカレンダーの作成・配布 とよなか市民環境展2010（12月10日、11日）に て啓発など9回実施	環境情報サロン 市民会館	41人
3月9日（水）	太陽光発電とくらしの省エネについて研究発表	くらしかん	8人
合計			104人

## (2) 環境学習会・見学会・省資源循環の暮らし

2010年度は、省エネ環境学習会、出前講座、野菜・果物の上手な保存方法・ウール素材の端切れを使つてのティーコゼー作りなど省資源循環の暮らしに関する学習会・講座を実施しました。

### ア わいわいクラブ講座

2009年度「手作り講習会」と呼んでいた行事は、2010年度は「わいわいクラブ」の呼び名でスタッフもエコライフカレンダーモニターなど新しいメンバーの参加を得て、発想も変え新しい企画のもと以下のような取り組みを進めました。

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
7月16日(金)	プロに教わる野菜・果物の上手な保存方法(講師:コープこうべ 松下弘樹さん、小野泰央さん)	環境情報サロン	15人	6人
9月17日(金)	デジカメで奇跡の1枚を撮ろう(講師:当法人会員)	環境情報サロン	7人	5人
11月11日(木)	紅茶とじょうずにつきあう方法(講師:ムジカ 堀江敏樹さん)	花とみどりの相談所	24人	5人
2月16日(水)	ウール素材の端切れで作るあったかティーコゼー(講師:当法人会員)	環境情報サロン	10人	6人
5月~3月	講座の企画・準備など13回実施	環境情報サロン他	—	50人
合計	17回		56人	72人

### イ 学習会・見学会など

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
4月24日(土)	れんげまつり(参加)	走井	—	4人
6月30日(水)	豊中市職婦人部を対象に、省エネ生活についての出前講座	福祉会館	8人	2人
12月16日(木)	エコカフェ「写真でつづるエコライフ」への講師派遣	千里文化センターコラボ	4人	2人
1月13日(水)	省エネの匠が教えますエコライフ(講師:省エネ普及ネット京都 山本和仁さん)	くらしかん	11人	2人
合計	4回		23人	10人

## (3) 定例会

毎月1回、定例会を開催して、事業活動の立案・実施について検討決定するほか、行政関係部署の担当の参加を得て、幅広い情報の受発信・意見交換を行っています。

実施日:毎月第3土曜日 場所:環境情報サロン

月	4月17日	5月15日	6月19日	7月17日	8月21日	9月18日
参加者数	6人	10人	7人	8人	7人	9人
行政	4人	3人	5人	4人	1人	2人
月	10月16日	11月20日	12月18日	1月15日	2月19日	3月19日
参加者数	9人	6人	9人	7人	9人	9人
行政	1人	7人	3人	2人	3人	2人

#### 4. 自然部会

自然部会では発足当初から、豊中に残された貴重な自然を守ることを目標の最も重要な柱として活動してきました。そのために、多くの人に自然に親しんでもらうことや、関心をもってもらふ事業を展開しています。全労済の助成を受けたことを基盤に、地域で同じ志をもち活動をしている他のグループと、繋がりを広げ活動、交流しています。

特記事項としては市民参加による身近な生き物しらべ「写真による豊中の“むし”調べ・2010」を2009年度に引き続き実施し、寄せられた2,339の写真データから、6地区別、15グループ別集計と一覧表、大まかな豊中の“むし”マップを添付した冊子を作成できました。また、5年毎調査の「タンポポ調査・西日本2010」に協力しつつ、「タンポポ調査・2010とよなか」としてまとめ、冊子も作成しました。名古屋市で国連生物多様性会議が開催された記念すべき2010年、市民と当法人と行政が力をあわせることで、大きな成果をあげることができました。未来の森づくりは市との協働のもと5月にドングリの苗木の植樹を実現し、2011年に植樹する苗木も協力市民の家庭で育っています。

##### (1) 自然観察会

ア 豊中市受託事業 参加者・スタッフの合計数 166人

実施日	内容	場所	参加者数		スタッフ数
			おとな	子ども	
6月6日(土)	初夏の自然観察会「泉丘の里地を歩こう」	服部緑地～泉丘	20人	1人	2人
7月24日(土)	箕面川の水生生物観察会	箕面川	19人	16人	7人
9月17日(金)	秋の鳴く虫観察会	服部緑地	24人	22人	6人
2月5日(土)	冬の野鳥観察会	服部緑地	35人	9人	5人
合計	4回		98人	48人	20人

イ その他

実施日	内容	場所	参加者数
5月28日(金)	ビオトープ観察会	上野丘第4公園	11人
5月29日(土)	ヒメボタル観察会(豊中市主催)	春日町	8人
8月1日(日)	近畿ツバメのねぐら調査・観察会(ツバメ14,000羽)	赤坂下池	15人
合計	3回		34人

##### (2) 連続自然学習講座

テーマ「豊中の自然を見つめ、みんなで考えよう」

1999年から毎年3回シリーズで開催し36回となりました。参加者・スタッフの合計数85人

実施日	テーマ	講師	場所	参加者数	スタッフ数
11月27日(土)	地域に残された自然に向き合って	松本馨さん(府立刀根山高校生物エコ部顧問)	中央公民館	29人	2人
1月15日(土)	都市における自然環境の価値とその評価	湯本貴和さん(地球環境研究所教授)	中央公民館	18人	2人
3月5日(土)	半世紀前の豊中の自然から学ぶこと	岡恒夫さん(豊中生物同好会)	中央公民館	32人	2人
合計	3回			79人	6人

### (3) 自然ふしぎ発見クラブ

次世代を担う子ども達とその保護者を対象に、身近な自然のふしぎを発見し、自然の見方、触れ合い方を知ってもらう行事です。参加者・スタッフの合計数 243 人

実施日	テーマ・内容	場所	参加者数		スタッフ数
			子ども	おとな	
5月8日(土)	竹の赤ちゃんに会いに行こう	千里中央公園	15人	9人	8人
7月25日(日)	服部緑地の池で水生生物を見つけよう	服部緑地	24人	16人	11人
9月25日(土)	バッタを飛ばしてイーチ、ニィー、サーン	服部緑地	16人	11人	7人
11月27日(土)	野山の贈り物で自然工作リースを作ろう	千里中央公園	24人	20人	9人
1月22日(土)	落ち葉を集めてホカホカ焼きいも	千里中央公園	17人	14人	8人
3月26日(土)	竹きり体験と竹炭焼き実験	千里中央公園	13人	9人	12人
合計	6回		109人	79人	55人

### (4) 調査活動

#### ア 希少植物調査

自然部会として調査に取り組んで7年、それ以前の有志のものも含めると13年あまり経過し、「希少植物調査・とよなかーレッドデータブック豊中ー」(A4サイズ30ページ、カラー版豊中の植物付録付き、2008年3月発行)として完成させ、関係機関や団体へお知らせしました。2010年度は補充調査を行うとともに、冊子をイベントなどで展示・広報して豊中の自然保全に活用しました。

実施日	内容	場所	参加者数
5月12日(水)	補充調査	服部緑地	11人
10月19日(火)	補充調査(開発予定地)	上新田	8人
合計	2回		19人

#### イ 写真による豊中の“むし”調べ・2010

2009年度に引き続いてのテーマですが、2010年度は2009年度にほとんどなかった南部地域の調査を呼びかけました。調査目的、調査方法、調査期間は2009年度と同様で、市民調査員のカメラを使用して撮影協力で実施しました。撮影データはプリント(L版)、CD、記録メディア、ファイル転送サービスなどを利用して提出してもらいました。

また、“むし”写真展として、2009年度調査分を庄内公民館、くらしかん、市役所第二庁舎ロビー、千里文化センター「コラボ」などで展示し、2010年度調査分を市役所第二庁舎ロビー、環境展で展示し、好評を得ました。

調査期間 2010年4月～10月 調査協力者数 42人

撮影対象 身近な“むし”(昆虫に限定しない)

まとめ冊子 A4版30ページ(うち、確認された種一覧表13ページ、カラー2ページ)

実施日	内容	場所	参加者数
4月13日(火)～27日(火)	“むし”調べ写真展	庄内公民館	650人
4月17日(土)	調査説明会と現地観察・体験撮影会	庄内公民館～菰江公園	27人
4月～6月(第1期)	身近な“むし”撮影	豊中市内	39人

6月24日(木)	“むし”写真撮影学習会	神崎川公園他	13人
7月～8月(第2期)	身近な“むし”撮影	豊中市内	39人
7月1日(木)～30日(金)	“むし”調べ写真展	くらしかん	800人
8月16日(月)～21日(土)	“むし”調べ写真展	千里文化センターコラボ	1,069人
9月～10月(第3期)	身近な“むし”撮影	豊中市内	42人
11月1日(月)～5日(金)	“むし”調べ写真展	市役所第二庁舎ロビー	324人
7月1日(木)～3月19日(土)	同定・集計・冊子作成会議(21回)	環境情報サロン他	88人
3月19日(土)	写真による豊中の“むし”調べ 2010 報告会・交流会	くらしかん	22人
合計			3,113人

#### ウ タンポポ調査・豊中 2010

1980年以來5年毎に実施されてきた豊中のタンポポ調査です。タンポポの生息環境の違いから、わがまちの環境を知ることができるため、タンポポ調査・西日本 2010 実行委員会の調査に参加、協力したもので、あわせて、2005年に引き続き豊中版のまとめの冊子を作成しました。

調査期間 2010年4月13日～5月13日

調査参加者 20人(自然部会、府立刀根山高校生物エコ部、島熊山の雑木林を守る会)

調査対象 カンサイタンポポ、セイヨウタンポポ、アカミタンポポ、シロバナタンポポ、雑種タンポポ

回収データ 241点(集計作業後、西日本 2010 実行委員会の事務局に提出)

※4月に調査説明会を実施、データ集計後にまとめの会議、冊子印刷(7回、69人参加)

#### (5) 自然を守る活動

「継続は力なり」と言われますが、地道な参加で皆さんの山や草地の手入れの技量は年々上達しています。島熊山整備は島熊山緑地協議会の団体会員として、春日町竹林・草地整備はヒメボタル保護者会の構成団体として参加・活動しました。

実施日	内容	場所	参加者数
4月10日(土)、17日(土)、24日(土)	島熊山竹林整備(3回)	島熊山緑地	17人
5月1日(金)、8日(金)、14日(土)	島熊山竹林整備(3回)	島熊山緑地	13人
5月28日(金)	羽鷹池クズ刈り、草刈、清掃	羽鷹下池	11人
6月5日(木)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	5人
6月17日(木)	天竺川清掃	八坂橋付近	10人
6月18日(金)	旧猪名川自然林整備	利倉西	8人
7月9日(金)	島熊山整備(古池浮島設置)	島熊山緑地	6人
8月7日(土)	島熊山整備(古池マコモ植え)	島熊山緑地	2人
9月10日(金)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	5人
9月24日(金)	ヒメボタル育成地竹伐り	春日町	5人
11月12日(金)	島熊山整備(古池浮島設置)	島熊山緑地	7人
11月13日(土)	島熊山整備	島熊山緑地	12人
11月19日(金)	旧猪名川自然林整備、清掃	利倉西	9人
11月26日(金)	ヒメボタル育成地整備(草刈り)	春日町	4人
11月27日(月)	天竺川清掃	みどり橋付近	9人

12月11日(土)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	3人
12月17日(金)	ヒメボタル育成地竹林整備	春日町	7人
1月14日(金)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	8人
1月21日(金)	ヒメボタル育成地整備	春日町	5人
2月12日(土)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	6人
2月17日(木)	ヒメボタル育成地竹林整備	春日町	3人
3月11日(金)	島熊山竹林整備	島熊山緑地	8人
3月24日(木)	ヒメボタル育成地竹伐り	春日町	4人
合計	27回		167人

(6) 豊中の自然を保全・復元する活動団体ネットワーク (2007年全労済地域貢献助成事業の継続)

ネットワーク参加団体

NPO法人豊島北ビオトープクラブ、どんぐり山を守り育てる会、上野丘自治会まちづくり委員会、グリーンリーフクラブ、ヒメボタル保護者会、羽鷹池を守る会、島熊山緑地協議会、服部緑地の自然を育てる会、大阪大学キャンパスデザイン室、猪名川の自然と文化を守る会、島熊山の雑木林を守る会、服部緑地竹レンジャー、大阪府立刀根山高校環境整備委員会生物エコ部、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21(自然部会・竹炭プロジェクト)

実施日	内容	場所	主催団体	参加者数
5月12日(水)	希少植物調査	服部緑地	自然部会、服部緑地の自然を育てる会	14人
5月23日(日)	トンボのヤゴ救出作戦・2010	服部緑地ウオーターランド	服部緑地の自然を育てる会、自然部会	45人
6月5日(木)	ビオトープ整備と生き物調査	上野丘第4公園	自然部会、上野丘自治会まちづくり委員会	16人
7月25日(日)	服部緑地菰ヶ池魚類調査(自然ふしぎ発見クラブと同時開催)	服部緑地菰ヶ池	服部緑地の自然を育てる会、自然部会	51人
8月1日(土)	阪大の大木・古木を訪ねて	大阪大学構内、待兼山	自然部会	13人
8月13日(土)	上野坂ビオトープカルガモ観察	上野坂第4公園	自然部会	8人
11月13日(土)	豊中の自然を保全復元する活動団体交流会(島熊山緑地協議会活動見学と島熊山自然観察)	島熊山緑地	自然部会	6団体 15人
3月28日(月)	わがまちの品格保護樹木・大木・古木を訪ねて「刀根山・柴原・宮山町春日神社」	刀根山高校里山林、刀根山民家保護樹、柴原安楽寺大蘇鉄	自然部会	30人
適時	ニュースレターの送付、相互の活動状況や行政の環境情報の提供		自然部会	
合計	8回			192人

### (7) 未来の森づくり

2008年度から実施している、豊中産の樹木（苗）でみどりを創出する事業ですが、環境展などで竹ポットに植え付けを呼びかけ、自宅で苗を育て、1年半後に持ち寄り植え付けます。豊中市の協力のもと市民力による生物多様性の豊かな森づくりは重点事業であり、拡大していきたいと思えます。

環境展での植え付け参加者	自宅で苗を育てる	千里中央公園での植樹本数／参加者
2008年12月 60人	→ 約1年半 →	2010年5月22日（土）36本／40人
2009年12月 58人	→ 約1年半 →	
2010年12月 54人	→ 約1年半 →	

※グリーンウェイブ2010（環境省など提唱）の活動として登録しました

### (8) その他

実施日	内容	場所	スタッフ数
4月29日（祝）	スプリングフェスタ工作	花とみどりの相談所	4人
6月12日（土）	島熊山緑地協議会総会	西丘小学校	5人
6月10日（月）	箕輪小学校 環境学習支援	千里川	1人
7月1日（木） ～30日（金）	パネル展「豊中の自然」	くらしかん	6人
7月28日（水）	夏休み工作教室	くらしかん	13人
7月29日（木）	野生生物実験園手入れ	環境情報サロン	3人
8月7日（土）、 8日（日）	豊中まつり（自然工作）	環境情報サロン	11人
10月30日（土）	くらしかん祭り（自然工作）	くらしかん	10人
12月4日（土）	千里西町ふれあいフェア（自然工作物で遊び）	新千里西町	3人
1月4日（火） ～31日（月）	春の七草展（実物とパネル展示）	くらしかん	6人
2月13日（日）	きんき環境団体大集合（パネル展示）	天満橋 OMM ビル	2人
合計	11回		64人

### (9) 定例会・研修会

#### ア 定例会

毎月1回定例部会を開催、年間事業活動に合わせ、企画担当者が提出した事業計画案をもとに検討・決定・実行しています。活動情報を部会員で共有し、活動をより活発化するため担当者報告・参加者の感想なども欠かさず報告しています。世界、日本、地域の自然に関する幅広い情報の提供や意見交換を行い、特に地域の緊急情報が寄せられたときは、すぐ行動し、豊中の自然がなくならないように力をあわせて活動しています。また、2010年度は「第2次豊中市環境基本計画」と「第2次豊中アジェンダ21」についても定例会で議論しました。

実施日、時間	場所	参加者数
毎月第2月曜日 18:00～20:50（4月～3月） 祝日と重なる日は翌日	くらしかん	175人

#### イ 研修会・見学会

実施日	内容	場所	参加者数
10月5日（火）	大阪市立植物園見学会	交野市私市	9人

## 5. 事業部会

2010年度の事業部会の活動は豊中市減量推進課との連携強化や、豊中商工会議所との新たな協働システムの取り組みなどの広がりがありました。事業者にとってメリットとなる要素を増やし、現在会員として関わっていただいている事業者との連携を強化するとともに、新たな会員を増やすための検討も続けています。

### (1) 機密書類リサイクル

2006年から検討と実験を開始し、2009年度から年2回定期的に行っている機密書類リサイクル事業ですが、2010年10月からは豊中商工会議所とも連携し充実した活動になってきました。また、いくつかの事業所が協働で取り組むシステムを作ることに重点を置き、まずは仲間を増やすために比較的安い料金設定にしていますが、参加事業所数や回収量も少しずつ増加し、必要経費や活動費などすべての費用を差し引いても収益が出る事業となりました。そして、豊中市減量推進課及びクリーンランドにも積極的にご協力いただくことができ、市民・行政・事業所・商工会議所が連携して環境問題に取り組む社会システムづくりの活動として定着してきました。

実施日	内容・場所	参加者	スタッフ数
4月20日(火)	収集場所 豊中市伊丹市クリーンランド 処理業者 西日本衛材(株)(兵庫県たつの市) 搬入量 5,624 kg 証明書発行 計量証明書・溶解証明書 協力 減量推進課、クリーンランド	15件 事業者14社 個人1人	3人
10月19日(火)	収集場所 豊中市伊丹市クリーンランド 処理業者 西日本衛材(株)(兵庫県たつの市) 搬入量 6,460 kg 証明書発行 計量証明書・溶解証明書 協力 豊中商工会議所、減量推進課、 クリーンランド その他 トイレットペーパーの有料配布開始	24件 事業者22社 幼稚園2園	6人
合計	2回	39件	9人

### (2) 見学会

実施日	内容・場所	参加者数	スタッフ数
12月21日(火)	「エコなくらしのヒント見つけませんか、住宅研究所見学会」 見学先：積水ハウス総合住宅研究所・納得工房 (京都府木津川市) 積水ハウス技術研究室環境性能グループの杉村保人さんによるミニセミナーと、温暖化防止に貢献できる設備機器や持続可能な社会実現のための住まい方の提案を見学しました。	13人	2人



### (3) 学習会・説明会

実施日	内容・場所	場所	参加者数	スタッフ数
11月10日(水)	「豊中の産業の特徴と支援策及び環境政策について」 ①豊中の産業・事業所の特徴と支援策 市民生活部地域経済振興室 村井正太さん ②豊中市の第2次環境基本計画について 環境部環境政策室 藤岡摂子さん、宇佐美恵子さん ③事業者からの要望と質疑応答	くらし かん	15人	2人
3月2日(水)	「平成22年度事業系一般廃棄物管理責任者研修会」 (豊中市減量推進課の研修会を合同で開催) テーマ：ごみ減量とリサイクル ①全日空整備(株) 大迫隆行さん ②(株)豊南市場 鶴崎謙二さん ③パナソニック溶接システム(株) 濱本信雄さん ④機密書類リサイクルの紹介 アジェンダ事務局	リサイ クル交 流セン ター	47人	アジェ ンダ 2人

### (4) 共催事業 主催：エコアクション21 地域事務局大阪

実施日	内容	場所	参加事業者数	スタッフ数
7月15日(木)	「エコアクション21(EA21)説明会」 ①EA21 認証登録制度 EA21 審査人・環境カウンセラー 高野晴男さん ②EA21 自治体イニシャティブ 大阪環境カウンセラー協会 塚本勝さん ③取得事例発表 ダイハツ北部販売(株) 坂本憲昭さん ④知っておくと得をする環境法令と法令・条例の調べ方 アジェンダ事業部会 佐川直史さん	労働会 館	9社	アジェ ンダ 2人 その他 7人
10月7日(木)	「エコアクション21スクール」 エコアクション21の認証取得に向けての4回連続スク ール(2回目以降は補講などで実施)	環境情 報サロ ン	2社	その他 3人

### (5) とよなか産業フェア

2010年10月9日(土)に市民会館で開催された「とよなか産業フェア」(主催：豊中市)にパネル出展しました。

### (6) 定例会

実施日	内容	場所	参加者数
6月3日(木)	2010年度の事業計画	環境情報サロン	9人
9月22日(水)	第2次環境基本計画/第2次豊中アジェンダ21	環境情報サロン	11人

## 6. 交通部会

### (1) 交通環境学習

豊中自動車教習所と一緒に、豊中市・豊中警察署・豊中南警察署と協力して、小学生・中学生・高校生やその保護者などを対象に、自転車シミュレーターなどを使った交通環境学習を行いました。

実施日	内容	対象	場所	参加者数
4月21日(水)	シミュレーター講習会	自転車通学1年生	梅花高校	70人
6月1日(火)	シミュレーター講習会	保護者	ゆたか幼稚園	50人
6月22日(火)	座学	豊中市職員(土木課)	豊中市役所	50人
7月9日(金)	シミュレーター講習会	保護者	服部幼稚園	25人
9月26日(日)	シミュレーター体験	わくわくフェスタ来場の小学生	豊中自動車教習所	80人
12月1日(水)	シミュレーター講習会	自転車通学1~2年生	第一中学校	125人
合計		6回		400人

### (2) 自転車バランス王座決定戦

子どもなどを対象に、「自転車バランス王座決定戦」を市内のさまざまな行事で開催するとともに、環境展にあわせてチャンピオン大会を行いました。このイベントを通して、自転車に乗った際のバランス感覚を養うとともに、自転車利用の促進や利用のマナーを伝えました。

実施日	イベント名	場所	内容	参加者数
6月20日(日)	高川まつり	高川小学校	タイムアタック	40人
8月8日(日)	豊中まつり	豊島公園	競技会	35人
8月28日(土)	東豊台まつり	東豊台小学校	競技会	30人
9月19日(日)	とよぶん	阪急豊中人工デッキ	競技会	30人
9月26日(日)	とよなかわくわくフェスタ	豊中自動車教習所	競技会	40人
10月11日(祝)	体育の日記念事業	青少年の家いぶき	競技会	35人
10月16日(土)	とよっぴー祭り	緑と食品のリサイクルプラザ	タイムアタック	50人
10月24日(日)	クリーンランドフェスティバル	豊中市伊丹市クリーンランド	タイムアタック	80人
12月11日(土)	豊中チャンプ決定戦(環境展の同時開催イベント)	アクア文化ホール	競技会	350人
3月19日(土)	豊中まつりプレイイベント	コラボ前広場	競技会	40人
合計		10回		730人

### (3) バス de おトクなキャンペーンへの参加 主催：エコファミリーキャンペーン連絡協議会

公共交通であるバスの利用促進を目的としたキャンペーンです。バスに乗車した方が車内に置かれた「おでかけパス」を持って環境情報サロンへ来場すると、エコポイントチケット「とよか」1枚(100ポイント=100円分)を差し上げることとし、11月1日~30日の期間中に56件の利用がありました。

### (4) 部会打合せ

交通部会の人数が現在は少ないことから、他の部会のように定例会と呼んではいませんが、部会活動の進め方などについて、2回の打合せを行いました。

実施日：4月27日(火)、9月6日(月)

## 7. 竹炭プロジェクト

自然環境保全を目的に公有地の竹林間伐を行っています。

拠点としている千里中央公園では竹切りおよび林縁の整備として、埋没した側溝の泥上げと土留め作業を実施して、いちおう 10 月に終了しました。今後は表土が流出した斜面に柵を作り、植樹をして緑を増やしていきたいと考えています。竹炭焼きは年間 9 回実施して、製品はイベントで頒布しています。

新千里北町で新たに 2 年間の予定で竹林間伐を始めていますが、ほぼ半分が終了しました。ホームページの竹炭プロジェクトのページは、自分たちで写真を多くして、2 ヶ月ごとに活動を更新しています。

以下、2010 年度の活動内容です。

### (1) 竹の間伐作業（新千里北町 1 丁目と 2 丁目の境界付近、千里中央公園）

新千里北町および千里中央公園では継続的に間伐や枯れ竹、倒竹、倒木などの整理を行っています。

実施日	内容	メンバー	体験者数	切った竹概数	若竹切り概数	備考
4 月 7 日	竹の間伐（北町）	14 人	5 人	130 本	110 本	
4 月 20 日	竹の間伐（千中）	6 人	3 人	40 本	60 本	窯出し後に竹切り
5 月 11 日	竹の間伐（北町）	10 人	1 人	70 本	100 本	
5 月 20 日	竹の間伐（千中）	8 人			250 本	メンバー班分け
6 月 7 日	竹の間伐（北町）	13 人	1 人	115 本		
6 月 30 日	竹の間伐（千中）	5 人			160 本	メンバー班分け
7 月 5 日	竹の間伐（北町）	15 人		135 本		
7 月 15 日	竹の間伐（千中）	11 人	1 人	80 本	140 本	
7 月 27 日	竹の間伐（千中）	14 人	1 人	130 本		
8 月 4 日	竹の間伐（北町）	14 人		125 本		
8 月 18 日	竹の間伐（千中）	5 人	1 人	40 本		メンバー班分け
8 月 26 日	竹の間伐（千中）	8 人		60 本		メンバー班分け
9 月 6 日	竹の間伐（北町）	11 人		115 本		
9 月 28 日	竹の間伐（千中）	9 人		50 本		後半竹割り、節取り
10 月 7 日	竹の間伐（北町）	13 人	1 人	120 本		
10 月 27 日	竹の間伐（千中）	11 人	1 人	95 本		
11 月 17 日	竹の間伐（北町）	10 人		120 本		
11 月 25 日	竹の間伐（千中）	10 人	2 人	75 本		公園西側法面の竹切り
12 月 6 日	竹の間伐（北町）	13 人	2 人	105 本		ごみの分別・市の回収も
1 月 11 日	竹の間伐（北町）	14 人		120 本		
2 月 7 日	竹の間伐（北町）	14 人	4 人	115 本		一部竹割り
2 月 23 日	竹の間伐（千中）	9 人		75 本		班分け、西側法面竹切り
3 月 7 日	竹の間伐（北町）	13 人		120 本		
3 月 23 日	竹の間伐（千中）	7 人	1 人	70 本		メンバー班分け
合計	24 回	257 人	24 人	2,105 本	820 本	

※2010 年 3 月 31 日（2009 年度末）までの通算 10,975 本（若竹除く）

2011 年 3 月 31 日（2010 年度末）までの通算 13,080 本（若竹除く）

## (2) 竹炭焼き (千里中央公園 野外炊さん場)

間伐した竹の中から竹炭焼きに使用できるものを選んで、年間9回の竹炭焼きを行いました。

実施日	内容	メンバー	体験者数	備考
4月19日	竹炭焼き	14人	8人	2窯、体験者は竹切り体験も実施
4月20日	窯出し	6人	4人	竹切りと班分け
5月26日	竹炭焼き	5人	3人	2窯、竹林整備と班分け
5月27日	窯出し	3人	3人	竹林整備と班分け
6月21日	竹炭焼き	5人	1人	2窯、竹林整備と班分け
6月22日	窯出し	4人	1人	竹林整備と班分け
9月14日	竹炭焼き	11人	3人	2窯、体験者は竹切り体験も実施
9月15日	窯出し	12人	4人	
10月18日	竹炭焼き	5人	1人	2窯、竹林整備と班分け
10月19日	窯出し	7人	1人	竹林整備と班分け
11月8日	竹炭焼き	6人	1人	2窯、竹林整備と班分け
11月9日	窯出し	5人	1人	竹林整備と班分け
1月19日	竹炭焼き	16人	2人	2窯、小缶で竹炭焼き実験
1月20日	窯出し	18人	4人	
2月16日	竹炭焼き	16人	2人	2窯、小缶で竹炭焼き実験
2月17日	窯出し	5人	1人	竹林整備と班分け
3月17日	竹炭焼き	10人	6人	3窯、体験者は竹切り体験も実施
3月18日	窯出し	12人	6人	体験者は竹切り体験も実施
合計	9回	160人	52人	

## (3) 竹林整備 (千里中央公園)

公園の約3割を占める竹林大小3カ所(炊さん場裏、安場池とその上方、体育館裏)の整備。

実施日	内容	メンバー	体験者数	備考
4月28日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	14人	1人	公園東側の林縁
5月20日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	5人	1人	公園東側の林縁
5月26日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	6人		公園東側の林縁
5月27日	2カ所の側溝の落葉処理(リヤカー9台)	5人		吹田市との境界
6月21日	公園フィールド内の土砂流出部分に土のうで補修(30袋)	6人		
6月22日	側溝の土砂掘出し	5人		公園東側の林縁
6月30日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	7人	1人	公園東側の林縁
8月18日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	5人		公園東側の林縁
8月26日	側溝の土砂掘出し	5人	1人	公園東側の林縁
10月18日	側溝の土砂掘出しと土留めの板張り	6人		安場池～すべり台の土留めが一応終了
10月19日	土留め作業の見直しと補強	6人		
11月8日	土留め作業の見直しと補強	7人		
11月9日	クズ刈り	5人	1人	管理事務所裏側
12月20日	落葉の清掃と土留め作業の補強	14人	1人	野外炊さん場

1月26日	公園東側斜面裸地に板張りと植樹	16人		マテバシイ、アラカシなどの苗10本
2月17日	土留め作業と板張り、裸地に落葉敷き	4人		
2月23日	公園西側法面のサクラの周辺整備	8人	3人	
3月23日	土留めの上に2段目の土留め作業	8人		
合計	18回	132人	9人	

#### (4) 製品作り (千里中央公園)

竹炭をカットし、ブラシをかけてすずを払い、計量して袋詰めをします。

実施日	内容	メンバー	体験者数	備考
4月13日	竹炭カット、ブラシがけ、粉碎炭作り	7人		
9月21日	竹炭カット、ブラシがけ、粉碎炭作り	5人		
10月13日	竹炭カット、ブラシがけ、粉碎炭作り	5人		
12月9日	竹炭カット、ブラシがけ、粉碎炭作り	3人	2人	
12月13日	竹炭カット、ブラシがけ、粉碎炭作り	12人	1人	竹切りが雨で製品作り
合計	5回	32人	3人	

#### (5) イベント参加

豊中市主催のイベント等に参加して、竹炭製品の頒布と自然工作を行いました。

実施日	イベント名	場所	メンバー	竹炭頒布	自然工作	工作参加者	備考
4月14日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
4月24日	レンゲまつり	走井	4人	○	○	15人	モックン他
4月29日	スプリングフェスタ、メーデー	豊島公園	6人	○	○	28人	ブンブンこま他
5月12日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
6月9日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
6月17日	地産地消イベント	コラボ	3人	○			
7月14日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
7月28日	夏休み自然工作	くらしかん	4人		○	13人	旗振りロボット
8月7日	豊中まつり	環境情報サロン	4人	○	○	18人	けん玉他
8月8日			5人	○	○	29人	
8月11日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
9月3日	中央公民館まつり	中央公民館	5人	○			
9月8日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
9月26日	わくわくフェスタ	豊中教習所	6人	○			
10月13日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
10月15日	コラボまつり	コラボ	3人	○			
10月16日	とよっぴー祭り	原田苗圃	8人	○	○	48人	ブンブンこま他
10月24日	クリーンランドフェスティバル	クリーンランド	4人	○	○	42人	トンボ他
10月30日	くらしかん祭り	くらしかん	3人	○	○	25人	シカ他

11月10日	地産地消イベント	くらしかん	3人	○			
11月20日	農業祭	市民会館	8人	○			
12月4日	ふれあいフェア	新千里西町	7人	○	○	16人	小鳥と卵
12月8日	地産地消イベント	くらしかん	3人	○			
12月10日	環境展	市民会館	7人	○	○	—	ドングリこま
12月11日			6人	○	○	47人	
1月12日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
2月9日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
2月13日	きんき環境団体集合	OMMビル	1人	○			
3月9日	地産地消イベント	くらしかん	2人	○			
合計			110人	28回	11回	281人	

頒布：竹炭製品 847 袋、竹酢液 98 個

工作は自然部会と合同で行っています。メンバーは竹炭プロジェクトのみの数

#### (6) 会議（千里中央公園管理事務所）

実施日	内容	メンバー	備考
4月28日	2009年度活動報告（竹炭プロジェクト総会）	14人	市職員2人参加
12月6日	上半期の振り返り	6人	
2月23日	2011年度活動予定	4人	
3月23日	2011年度活動予定	4人	
合計	4回	28人	

#### (7) 清掃活動

千里中央公園は甲子園球場の約 3.5 倍の広さがあり、そのうちの約 3 分の 1 が竹林です。竹林は大小 3 ヲ所に分かれています。3 つに分けて 1 回につき 30 分程度、7～8 人でごみの収集をしています。

年間 24 回（毎月 2 回）実施。

#### (8) ホームページの更新

当法人ホームページ内の竹炭プロジェクトのページで活動報告として、4 月から 2 ヲ月に 1 回更新しています。内容は月ごとの竹切りや竹炭焼き、製品の頒布、イベント参加、自然工作、竹林内の様子、見られた時には野鳥や昆虫についても掲載しています。

#### (9) 協力参加

千里中央公園で実施した自然部会主催の「自然ふしぎ発見クラブ」に 4 回協力参加しました。

実施日	協力した内容	メンバー
5月8日	竹林観察	3人
11月26日	ツルや実でリース作り	3人
1月22日	落葉で焼きいも	4人
3月26日	小缶で竹炭焼き実験	6人
合計	4回	16人

#### (10) その他

竹材提供：5 件（小学校、保育所など）、竹炭製品：1 件、竹酢液：1 件

## 8. 企画屋本舗

企画屋本舗は、①“豊中の街”を環境・文化・歴史等いろいろの角度から見直し、わが街を再発見する取り組みを続けています。まず街を知る、そして、その中で街の魅力を再認識し、保全、保存のあり方も考えようとする企画です。環境問題をだれもが自分達の問題と捉えるために、企画内容を参加しやすい、ハードルの低いものにしていきます。また、②幼少時からの環境教育が重要と考え、子どもたちに工場見学、日食観察、南極の氷が融けるワークショップなど、体感や体験を通じて環境問題を考える企画を行っています。

2010年度もメンバーの8割が現役の社会人で構成しており、活動は参加しやすい平日の夜に設定しています。それぞれ立場の違うメンバーだからこそその発想や情報を活用した企画が可能になっています。

環境にこだわらず他分野で活動している方や、地元の方、専門家とも連携して幅広い内容で取り組んだ結果、メンバーが持ち得ない豊富な知識、知恵、技術等があり参加者の満足度につながるとともに、メンバー自身も楽しんで活動ができました。

### (1) 第10回特別企画 ちょっといい豊中の飲み水を見つけに行こかバスツアー

今年10回目を迎えたことを記念し、琵琶湖に水源を訪ねるバスツアーを企画しました。豊中はもちろんのこと、近畿1,400万人の飲み水の水源からどのようなルートで豊中に届くのか、水道水は以前より臭くないがどんな努力をしているのかなど、水質の保全や治水や利水、環境対策などの取り組みを知るとともに、利用する立場での配慮を考える機会になりました。

実施日	内容	参加者数	スタッフ数
9月9日(木)	コース下見	—	2人
11月5日(金)	「琵琶湖・瀬田の洗堰から京都・琵琶湖疎水記念館とインクラインあたりへ」 コース：市役所集合⇒南郷洗堰、アクア琵琶(昼食) ⇒琵琶湖疎水の取り入れ口⇒琵琶湖疎水記念館⇒インクライン(傾斜鉄道)⇒蹴上ダムと周辺施設⇒水路閣(南禅寺)⇒市役所解散 協力者：中村義世さん、宮田健さん(当法人会員)	20人	4人

### (2) 環境びっくり箱 親子で楽しくエコツアー

今回の企画は日常生活から切り離せないごみがどう処分されているかについて、日頃は見学できない現場を親子で確かめ、考えようと企画したものです。まだまだ余地のある土地の活用、土壌汚染、水質管理、エネルギーの問題など多くのポイントを発見した1日でしたが、子どもの参加者が少なく、日時の設定やテーマ、子どもの興味ある内容だったのかなどが、今後の検討課題として残りました。

実施日	内容	参加者数	スタッフ数
8月15日(日)	コース下見	—	2人
8月24日(火)	「ごみの埋め立て地が緑の広場に」 コース：市役所集合⇒大阪湾フェニックスセンター堺基地⇒7・3地区⇒市役所解散 協力者：大阪湾フェニックスセンター	8人 (大人6人、子ども2人)	3人

### (3) 定例会の開催 曜日・時間：水曜日の18:00～20:00 場所：環境情報サロン

実施日	4月21日	5月26日	6月23日	8月18日	9月22日	1月26日	3月28日
出席者	6人	7人	6人	6人	3人	5人	7人

## 9. 花と緑のネットワークとよなか

2010 年度も、多くの団体や人の連携が強められた結果、多様な活動を精力的に展開することができました。特に、新しい年度に向けて、これまでにない事業の計画（若者による農業分野チャレンジ事業・就業ボランティア体験・NPO サービスグラントによる支援構築）が舞い込み、環境がテーマであっても違った視点から連携ができる取り組みが始まろうとしています。

特徴的事項として、パナソニックサポートファンド（組織基盤強化の支援）の助成を受けて以降、事務局体制の充実のために努力しています。財政的な措置が当然必要なことから、工夫や改善あるいは新たな取り組みを模索する中で、芽が出てきた1年でした。組織の基盤強化が必要なことが浸透してきました。「とよっぴー」の人气が定着する一方で、堆肥化施設の市民応援団である「とよっぴー倶楽部」の会員数が伸び悩みの傾向にあり、課題として浮上しています。

農家連携の強化によって、地産地消の活動を従来に増して拡大することができています。豊中市農業者経営協議会との連携による給食食材の納入も定着し、都市部における農と食の活動の進展を実感することができました。ブログのアクセス数は飛躍的に伸びています。

### (1) 定例会

定例会は、20 人を超える出席者で推移し、活動の確認と合意の場として推移しています。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出席者	20人	23人	23人	21人	26人	21人	23人	19人	22人	18人	22人	21人

定例会は、毎月第2火曜日に開催しています。

### (2) 「とよっぴー」の製造量と利活用の実績

堆肥の頒布・配布では、製造量の若干の増加とともに、多様な利活用が実現しています。有償頒布が全量の75%程度ありましたが、2010年度は70%に下がりました。残パンが導入されることになり、給食から排出される有機性資源のすべてが再利用されています。配布では、地産地消の広がりもあり、協力農家への配布が増加しました。

活用用途	無料配布					有償頒布	製造量
	市事業所	協力農家 食の循環	花いっぱい 運動	イベント 配布	堆肥化 講習会		
配布・頒布量	11,930 kg	17,370 kg	2,910kg	4,825 kg	585 kg	90,967.5 kg	128,587.5kg
割合	9.3%	13.5%	2.3%	3.8%	0.4%	70.7%	—

### (3) 生ごみリサイクルに関する講習会の開催及び堆肥化活動支援

堆肥化講習会並びに活動・活用助成では、講習会の参加者数が漸減で推移しています。

実施日	時間	場所	主な内容	参加者 数	スタッ フ数
4月10日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	6人	4人
4月28日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	3人	1人
5月8日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	6人	4人
5月26日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	1人	1人
6月12日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	11人	5人
6月23日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	0人	1人
7月10日(土)	13:30~15:00	くらしかん	堆肥化講習会、野菜づくり講演会	11人	5人



8月25日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	0人	1人
9月11日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	6人	4人
9月22日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	2人	1人
10月9日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	3人	3人
10月12日(火)	10:00~12:00	蛍池公民館	エコライフ連続セミナー	10人	1人
10月27日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	1人	1人
11月13日(土)	13:30~15:00	くらしかん	堆肥化講習会、野菜づくり講演会	7人	4人
11月24日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	1人	1人
1月8日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	7人	3人
1月8日(土)	14:00~15:00	花とみどりの相談所	緑化リーダー養成講座	18人	1人
2月12日(土)	13:30~15:00	くらしかん	堆肥化講習会、野菜づくり講演会	20人	4人
2月23日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	3人	1人
3月12日(土)	10:00~11:30	くらしかん	堆肥化講習会	4人	3人
3月23日(水)	10:00~11:00	リサイクルプラザ	堆肥化相談	0人	1人
合計			21回	120人	50人

#### (4) 生ごみ堆肥化活動・活用助成制度の実績

助成制度はダンボール堆肥の現物支給が主流となっています。

助成対象	生ごみ堆肥化活動助成制度			堆肥化活用助成制度
	コンポスト	密封バケツ	ダンボール堆肥資材	電動・手動式堆肥化装置
件数	1件	0件	23件	4件

#### (5) 緑と食品のリサイクルプラザの見学対応

堆肥化施設の見学は減少傾向で推移しています。地方議会や行政の視察が皆無となりました。

実施日	団体	内容	参加者数		スタッフ数
			おとな	子ども	
4月24日(土)	ボーイスカウト豊中第17団	施設見学と枝豆他種まき	13人	11人	2人
5月27日(木)	豊島北小1年生	施設見学とサツマイモ苗植え付け	12人	88人	3人
6月12日(土)	公募親子(親子で学ぶ畑の楽校)	施設見学とミニ田圃の田植え	22人	15人	3人
6月23日(水)	NPO法人豊中伊丹環境政策フォーラム	施設見学	2人	0人	1人
6月30日(水)	豊島北小3年生	施設見学とタマネギ収穫	12人	88人	3人
7月17日(土)	公募親子(野菜の収穫祭)	施設見学と収穫体験	24人	25人	3人
8月10日(火)	NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム	施設見学	5人	0人	2人
8月19日(木)	NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム	施設見学	4人	0人	2人
9月2日(木)	インターンシップ	施設見学	2人	0人	1人

10月1日(金)	東豊台小 PTA 有志 (もぐもぐ)	施設見学	9人	15人	3人
10月16日(土)	第5回とよっぴー祭り 来場者	施設見学	4人	0人	1人
10月19日(火)	克明小1年生	施設見学とサツマイモ収穫	5人	59人	3人
10月21日(木)	さわ病院ディサービス	施設見学とサツマイモ収穫	17人	0人	3人
10月26日(火)	子育て支援センター ほっぺ事業	施設見学とサツマイモ収穫	47人	55人	3人
11月2日(火)	PTA 連絡協議会母親 委員会	施設見学	35人	0人	3人
11月2日(火)	豊中商工会議所	施設見学	3人	0人	2人
11月27日(土)	公募親子(食育スタ ディー)	施設見学と野菜の収穫	33人	38人	3人
12月3日(金)	豊島北小4年生	施設見学とジャガイモ収穫	11人	119人	5人
12月7日(火)	おかやまエコマイ ドネットワーク	施設見学と活動意見交換	5人	0人	5人
1月14日(金)	大阪教育大学	施設見学(准教授、学生)	6人	0人	2人
2月24日(木)	大阪府、高槻市	施設見学	4人	0人	4人
3月3日(木)	豊島北小3年生	施設見学とジャガイモ植付け	9人	90人	3人
合計		22回	284人	603人	60人
			887人		

#### (6) 農体験及び学校等の菜園支援と環境学習

「とよっぴー農園」での農体験事業や学校菜園における支援事業と、それにリンクした教室等での環境学習では多くの成果をあげることができました。とりわけ、農体験事業ではシリーズ化を行い、また、行政などと連携した事業も実施することができました。貴重な場として今後も農園を大いに活用します。学校菜園は、関係性が強化され、環境展への参加でも協力が整うなど、連携の成果が発揮されています。教室での環境教育は農や食について学ぶ場として定着してきました。新年度では14校近くと関係性が生まれており、活動領域としては限界になってきました。

実施日	団体	内容	参加者数		スタッ フ数
			おとな	子ども	
4月24日(土)	親子で学ぶ畑 の楽校 前期②	「とよっぴー農園」でのジャガイモの手 入れ	13人	13人	9人
4月24日(土)	ボーイスカウ ト豊中第17団	「とよっぴー農園」での枝豆・三度豆・ スイートコーンの種まき	13人	11人	9人
4月27日(火)	西丘小5年生	食のリサイクルの農業に関する授業	5人	60人	2人
5月6日(木)	豊島北小5年生	食のリサイクルと米作りに関する授業	4人	104人	2人
5月13日(木)	西丘小5年生	校内田圃での田植え体験	5人	68人	1人
5月14日(金)	豊島北小5年生	校内でのバケツ苗づくりの体験	4人	104人	1人
5月22日(土)	親子で学ぶ畑 の楽校 前期③	「とよっぴー農園」でのジャガイモ・タ マネギ畑の観察とサツマイモの植付け	10人	10人	15人
5月27日(木)	豊島北小1年生	「とよっぴー農園」でのサツマイモの植	12人	88人	8人

		付け			
5月28日(金)	中豊島小5年生	食のリサイクルと食べ物の不思議授業	3人	98人	2人
5月31日(月)	豊島西小5年生	食のリサイクルとお米の授業	2人	78人	2人
6月2日(水)	東丘小3年生	食のリサイクルと野菜の授業	2人	69人	2人
6月12日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 後期①	「ミニ田圃」での田植え	22人	15人	11人
6月14日(月)	野田小4年生	ヘチマと瓢箪の授業と校内での苗植え	4人	76人	1人
6月14日(月)	豊島北小5年生	校内でのバケツ稲づくり	3人	105人	2人
6月14日(月)	ひかり保育園	環境情報サロン横でのバケツ稲づくりと田植え	2人	11人	3人
6月18日(金)	中豊島小5年生	豊中産タマネギの当日給食に使用した旨の説明授業	3人	109人	4人
6月19日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 前期④	「とよっぴー農園」でのタマネギ、キュウリ、ビワの収穫	12人	12人	7人
6月21日(月)	野田小4年生	食のリサイクルと野菜の授業	3人	76人	2人
6月22日(火)	北丘小3年生	食のリサイクルと野菜の授業	1人	37人	2人
6月25日(金)	千成小5年生	食のリサイクルとお米の授業	2人	76人	2人
6月28日(月)	東豊台小5年生	食のリサイクルとお米の授業	2人	83人	2人
6月30日(水)	豊島北小3年生	「とよっぴー農園」でのタマネギ収穫	12人	88人	3人
7月1日(木)	千成小5年生	校内でのバケツ稲づくりの田植え体験	2人	72人	1人
7月5日(月)	庄内西小5年生	校内の田圃での田植え体験	2人	51人	1人
7月8日(木)	東丘小3年生	校内で袋でのゴボウ植えの体験	2人	73人	1人
7月9日(金)	庄内小5年生	食のリサイクルとお米と野菜の授業	3人	74人	2人
7月10日(土)	ボーイスカウト豊中第17団	「とよっぴー農園」での三度豆、キュウリ、ジャガイモの収穫と試食	9人	8人	7人
7月10日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 前期⑤	「とよっぴー農園」でのジャガイモ収穫とその他野菜の試食	16人	17人	7人
7月17日(土)	旬の野菜の大収穫祭	「とよっぴー農園」でのジャガイモ、その他野菜の収穫と試食	24人	25人	6人
7月17日(土)	公募男性	中央公民館で男のゴーヤ料理と試食会	8人	0人	5人
7月24日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 後期②	「ミニ田圃」の稲の観察とスイカ他の試食	17人	10人	5人
9月4日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 後期③	「とよっぴー農園」でのジャガイモの植え付け	19人	10人	10人
9月7日(火)	桜塚小2年生	大根の授業と校内での種まき	3人	102人	1人
9月10日(金)	桜塚小2年生	食のリサイクルと野菜の授業	3人	103人	2人
9月24日(金)	大池小2年生	食のリサイクルと大根の授業	4人	130人	2人
10月1日(金)	東豊台小学校PTA有志(もぐもぐ)	「とよっぴー農園」でのサツマイモ掘り体験	9人	16人	4人
10月18日(月)	西丘小5年生	校内での稲刈り体験	2人	75人	1人
10月19日(火)	克明小1年生	「とよっぴー農園」でのサツマイモ掘り体験	5人	59人	3人

10月21日(木)	さわ病院デイサービス	「とよっぴー農園」でのサツマイモ掘り体験	17人	0人	4人
10月22日(金)	豊島北小5年生	校内バケツ稲の稲刈り体験とハザ掛け	3人	108人	1人
10月26日(火)	子育て支援センターほっぺ	「とよっぴー農園」でのサツマイモ掘り	47人	55人	7人
10月29日(金)	庄内西小5年生	校内での稲刈り体験	2人	52人	1人
10月30日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 後期④	「ミニ田圃」の稲刈りと「とよっぴー農園」でのサツマイモ掘り	17人	12人	10人
11月5日(金)	千成小5年生	お米に関する体験と授業	2人	76人	1人
11月20日(土)	親子で学ぶ畑の楽校 後期⑤	「とよっぴー農園」でのジャガイモ、その他野菜の収穫	15人	12人	5人
11月22日(月)	西丘小5年生	校内での糺摺り・精米他の体験	2人	75人	1人
11月27日(土)	食育スタディー	「とよっぴー農園」での大根、白菜その他野菜の収穫	33人	38人	11人
11月29日(月)	豊島北小5年生	校内での脱穀・糺摺り・精米他の体験	3人	108人	1人
12月3日(金)	豊島北小4年生	「とよっぴー農園」での秋ジャガイモの収穫	11人	119人	5人
12月7日(火)	庄内小5年生	給食食材(地元野菜)の説明授業	2人	74人	1人
12月21日(火)	東丘小3年生	校内での袋ゴボウの収穫体験	3人	69人	1人
2月3日(木)	西丘小4年生	世の中のお仕事コーナーへの出席	5人	74人	1人
2月18日(金)	庄内西小5年生	家庭科授業で料理づくり	2人	25人	1人
2月22日(火)	西丘小5年生	家庭科授業で料理づくり	2人	30人	2人
2月25日(金)	庄内西小5年生	家庭科授業で料理づくり	2人	25人	1人
3月3日(木)	豊島北小3年生	「とよっぴー農園」でのジャガイモ植え付け	11人	90人	6人
3月12日(土)	野菜大好き楽校 前期①	「とよっぴー農園」でのジャガイモ植え付け、ホウレン草収穫他	23人	24人	8人
合計	57回		469人	3,282人	218人
			3,751人		

### (7) 地産地消の活動

地産地消の活動では、給食食材への地産産納入が、豊中市農業者経営協議会研究部会や協力農家(会員)との連携の下、米飯や野菜類の納入が進められており、地域農業の意義にも繋がっています。また、くらしかんにおける地場産野菜の頒布、さわ病院における野菜市は好評をうちに活動が進んでいます。

豊中産のお米の直販は非常に人気を博しています。また、当プロジェクト活動支援のために協力していただいている和菓子店もあり、繋がりが広がっています。

実施日	イベント名	農園名ほか	販売野菜ほか	数量(個)	購入者数	スタッフ数
4月14日(水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜16種・他2種	140	56人	4人
4月22日(木)	野菜市(さわ病院)	光久・岸田・黒田岸本	野菜15種・他3種	246	62人	8人
4月29日(水)	連合メーカーバザー	光久	野菜4種・	60	15人	2人

			他 2 種			
5 月 12 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜 13 種・ 他 2 種	176	70 人	4 人
5 月 27 日 (木)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・黒田 岸本	野菜 21 種・ 他 3 種	320	80 人	8 人
6 月 9 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜 13 種・ 他 3 種	175	70 人	4 人
6 月 17 日 (木)	コラボ地産地消	光久・岸田	野菜 9 種・ 他 2 種	141	56 人	5 人
6 月 24 日 (木)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・箕面 橋本・岸本	野菜 22 種・ 他 3 種	256	64 人	10 人
7 月 14 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜 13 種・ 他 2 種	123	49 人	4 人
7 月 22 日 (水)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・箕面 黒田・岸本・橋本	野菜 15 種・ 他 4 種	305	76 人	10 人
8 月 11 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜 16 種・ 他 2 種	169	68 人	4 人
8 月 26 日 (木)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・黒田・ 岸本・橋本	野菜 18 種・ 他 2 種	238	60 人	11 人
9 月 3 日 (土)	公民館まつり	光久・岸田	野菜 16 種・ 他 3 種	140	56 人	4 人
9 月 9 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田	野菜 4 種・ 他 3 種	86	34 人	3 人
9 月 26 日 (日)	豊中自動車教習所 わくわくフェスタ	光久	野菜 9 種	126	31 人	5 人
9 月 30 日 (水)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・黒田 橋本	野菜 14 種・ 他 3 種	161	40 人	10 人
10 月 13 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田・岸本	野菜 15 種・ 他 2 種	120	48 人	4 人
10 月 16 日 (土)	とよっぴー祭り	光久・岸田	野菜 11 種・ 他 2 種	240	60 人	4 人
10 月 28 日 (木)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・黒田 岸本・箕面・橋本	野菜 18 種・ 他 3 種	236	59 人	9 人
10 月 30 日 (土)	くらしかん祭り	光久・岸本	野菜 7 種・ 他 3 種	131	52 人	4 人
11 月 10 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田・岸本 箕面	野菜 17 種・ 他 3 種	179	72 人	4 人
11 月 25 日 (木)	野菜市 (さわ病院)	光久・岸田・岸本 黒田・橋本・箕面	野菜 20 種・ 他 4 種	268	67 人	7 人
12 月 4 日 (土)	千里西町フェア	光久・岸田	野菜 13 種・ 他 2 種	146	37 人	6 人
12 月 8 日 (水)	くらしかん地産地消	光久・岸田・岸本	野菜 13 種・ 他 3 種	181	72 人	3 人

12月11日(土)	環境展	光久・岸田・岸本	野菜8種・ 他3種	190	48人	4人
12月16日(水)	野菜市(さわ病院)	光久・岸田・黒田 岸本・橋本	野菜18種・ 他4種	279	70人	8人
1月12日(水)	くらしかん地産地消	光久・岸田 岸本	野菜9種・ 他3種	107	43人	5人
1月27日(木)	野菜市(さわ病院)	光久・岸田・黒田 岸本	野菜14種・ 他3種	178	45人	7人
2月9日(水)	くらしかん産地消	光久・岸田	野菜8種・ 他2種	91	36人	3人
2月24日(木)	野菜市(さわ病院)	光久・岸田・黒田 水田・橋本・水田	野菜14種・ 他3種	189	47人	9人
3月9日(水)	くらしかん地産地消	光久・岸田・岸本 箕面	野菜14種	143	57人	4人
3月24日(木)	野菜市(さわ病院)	光久・岸田・黒田 岸本・橋本・箕面	野菜13種・ 他3種	301	75人	9人
合計	32回			5,841	1,775人	186人

#### (8) 花いっぱい運動

コミュニティの創造と地域に潤いを与える「花いっぱい運動」は市内36カ所に拡大されてきました。

#### (9) とよっぴー祭り

「第5回とよっぴー祭り」は多くの諸団体と連携して1,000人を数える入場者があり、大いに盛り上がりました。新年度も開催を予定しています。

#### (10) その他の活動

その他、落ち葉堆肥の取り組みやゴーヤを育てる活動等を進めました。

活動助成の申請では、大阪湾臨海環境整備センターの助成制度の申請を行い採択を受けました。

## 10. 地球温暖化対策プロジェクト

地球温暖化対策プロジェクトでは、2007年に豊中市が策定した「豊中市地球温暖化防止地域計画」に基づいて、2008年度に豊中市が提案公募型委託事業として公募された「地球温暖化対策推進のための仕組みづくり事業」に応募・受託し、事業の推進を軸に活動してきました。2010年度も引き続き、「市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業」として実施しました。また、事業の実施にあたり、4月1日～3月31日の期間、小篠和之さんを事業専従者として雇用しました。

### (1) 市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業

#### ア 事業実施の検討

事業実施に際して、プロジェクト内での打合せ、および、豊中市との打合せを毎月実施しました。

期間	内容	回数
4月～3月	プロジェクト内での打合せ	のべ17回
4月～3月	豊中市との打合せ	のべ18回

#### イ 省エネマイスターの研修

まちの電気店などを対象に「とよなか省エネマイスター」の研修を行いました。研修を修了し、豊中市に登録したマイスターは、家庭へ訪問しての省エネ診断の実施者となりました。また、省エネマイスターに対するアンケートも実施しました。

日時	場所	講師	出席者数
4月9日(金)	中央公民館	とよなか市民環境会議アジェンダ21	21店26人
6月1日(火)	環境情報サロン	とよなか市民環境会議アジェンダ21	3店3人

※出席者のうち、23店29人が「とよなか省エネマイスター」として登録

#### ウ 省エネ診断の実施・二酸化炭素削減量の把握

「とよなか省エネマイスター」が家庭に訪問し、家電の状況を診断してアドバイスをするという省エネ診断を行いました。診断を受けた方と、加えて診断後に対象の電気製品に買い換えた方、診断2ヵ月後にアンケートを返送した方へ、エコポイントチケット「とよか」を配布しました。

また、診断2ヵ月後のアンケートをもとに、省エネ診断による二酸化炭素削減量の把握を行いました。

種別	実施店舗数	診断数	買い替え					合計	アンケート
			エアコン	冷蔵庫	テレビ	ポット	LED電球		
顧客	4店	130軒	34台	10台	91台	0台	12個	147	50軒
一般	6店	6軒	1台	0台	0台	0台	0個	1	3軒
合計	8店	136軒	35台	10台	91台	0台	12個	148	53軒
とよか配布枚数		680枚	1,420枚						260枚

※顧客と一般の両方を実施した店舗があり、実施店舗数の合計は一致していません

※アンケート回収数とエコポイントチケット「とよか」の配布枚数は一致していません

#### エ 住宅の省エネ診断(試行)

2011年度以降に実施することをめざして、住宅についての省エネ診断の試行を行いました。試行では温度や湿度などを中心に12軒(一戸建て8軒、マンション4軒)の診断に取り組みました。

#### オ 省エネ相談会の実施

豊中市内の商店街やイベントで省エネ相談会を実施し、参加者にエコポイントチケット「とよか」を配布しました。

日時	イベント名	場所	相談人数	とよか 配布枚数
6月4日(金)	初金市	岡町・桜塚商店街	70人	141枚
6月27日(日)	—	コープ桜塚	71人	140枚
7月11日(日)	—	コープ東豊中	63人	126枚
7月21日(日)	—	コープ蛍池	69人	136枚
8月18日(水)	庄内まつり	庄内西本町商店街	76人	146枚
9月3日(金)	中央公民館まつり	中央公民館	69人	132枚
10月15日(金)	コラボまつり	千里文化センターコラボ	67人	134枚
10月16日(土)	とよっぴー祭り	緑と食品のリサイクルプラザ	71人	142枚
10月30日(土)	くらしかん祭り	くらしかん	93人	186枚
11月6日(土)	そね坂まつり	曾根商店街	64人	128枚
11月20日(土)	大阪ガステん	千里セルシー広場	46人	92枚
12月4日(土)	千里西町ふれあいフェア	新千里西町商店街	44人	88枚
12月10日(金)	とよなか市民環境展	市民会館	24人	44枚
12月11日(土)	とよなか市民環境展	市民会館	49人	92枚
2月4日(金)	初金市	岡町・桜塚商店街	56人	112枚
合計		15回	932人	1,839枚

#### カ 省エネ相談会のための一般相談員の研修

省エネ相談会で相談対応するのは研修を受けた市民(一般相談員)とし、4回の研修を開催しました。

実施日	5月22日(土)	8月13日(金)	8月21日(土)	9月2日(木)
出席者数	7人	2人	1人	1人

#### キ 夏の省エネキャンペーン(とよなか省エネキャンペーン)

夏の暑い期間に省エネの取り組みを呼びかけ、1カ月の電気代とガス代の前年同月の使用量と比べて節約できた割合(削減量)の上位者に対して、エコポイントチケット「とよか」を配布しました。

事前申込者: 23人

使用量の提出者: 58人(うち、事前申込者17人)

#### ク 冬の省エネキャンペーン(エコライフ DAY2010 冬 in 豊中)

12月のキャンペーン期間中に任意の1日を選んでチェックシートに記載の11項目のエコライフへの取り組みを呼びかけ、チェックシート提出者に抽選でエコポイントチケット「とよか」を配布しました。

シート提出者: 143人(うち無効3枚)

二酸化炭素削減量: 約24kg(推計)

#### ケ エコポイントチケット「とよか」の配布・換金

省エネの取り組み内容に応じて、エコポイントチケット「とよか」を配布・換金しました。「とよか」は、1枚あたり100ポイント(100円相当)のチケットで、「豊中市地球温暖化防止基金」を原資として換金しています。なお、「とよか」使用指定店で使われたのは5,210枚で、使用率は82.9%でした。



配布方法		ポイント数	内訳	配布枚数
省エネ相談会		1回 200ポイント	932人 (15回)	1,839枚
省エネ診断		1回 500ポイント アンケート 500ポイント	家電 136軒 住宅(試行) 12軒 アンケート 52軒	1,000枚
省エネ診断後の買い替え		家電 1,000ポイント LED電球 500ポイント	家電 136台 LED電球 12個	1,420枚
エコライフカレンダー		ハガキ 1枚 100ポイント	1,159枚 (269人)	1,159枚
その他 の活動	とよなか省エネキ ャンペーン	上位者に 10,000～1,000ポイ ント 事前申込で 100ポイント	事前申込 23人	543枚
	エコライフ DAY	参加者の半数に 300ポイント	143人参加	207枚
	バス de おトクなキ ャンペーン	1回 100ポイント	56人参加	56枚
	環境展(省エネ相談 会以外)	内容ごとに 200～100ポイン ト	電車・バスで来場 14人 廃食油回収 22人	58枚
合計				6,282枚

#### コ 関係者調整

モデル実施に伴い、豊中市内の事業者や商店街関係者などと調整を行いました。

期間	内容	回数
4月～3月	関係団体との調整・連絡	のべ 58回

#### サ 協議会の運営

豊中市と協力して、「豊中市チャレンジマイナス 70 推進協議会」を開催しました。

回数	実施日	場所
平成 22 年度第 1 回	4 月 27 日 (火)	市役所第二庁舎 3 階南会議室
平成 22 年度第 2 回	9 月 8 日 (水)	福祉会館 3 階集会室
平成 22 年度第 3 回	1 月 21 日 (金)	福祉会館第 2 会議室
平成 22 年度第 4 回	3 月 22 日 (火)	市役所第二庁舎 3 階大会議室

## (2) その他

### ア 見学会

大阪ガス(株)の協力により見学会を開催しました。

実施日：10月21日(木)

見学先：大阪ガスビジネス創造展、大阪ガス施設(大阪市此花区)

参加者：11人

イ 定例会 曜日・時間：土曜日の 10:00～12:00 場所：環境情報サロン

月	4月17日	5月22日	6月19日	7月24日	8月21日	9月25日
出席者	7人	8人	8人	8人	8人	8人
月	10月20日	11月27日	12月18日	1月22日	2月19日	3月19日
出席者	8人	8人	8人	9人	10人	8人

## 11. あい・あいプロジェクト

次世代の担い手となる若い世代が中心となり、広義の環境問題について、持続可能な社会づくりに向けての「学び合い」をすすめるための活動をするを目的に、2010年5月からスタートしました。初年度の2010年度は、まずスタッフ自身が豊中の現状を「知る」中で、つながりあいを深めるためのプロセスを体験しました。

### (1) 市民向け環境学習イベント

野畑周辺に住む親子を対象に、千里川周辺の自然観察会を行いました。

実施日	内容	参加者数	スタッフ数
8月28日(土)	夏休み自然観察会 千里川近くの自然に触れよう！ 「身近な自然のともだち大発見☆」 講演：豊中生物同好会 岡恒夫さん 協力：野畑小学校 十河校長先生 コース：野畑図書館～千里川～野畑親水公園	5組14人	8人

### (2) スタッフの自主研修

外部の学習会やイベントに参加・協力し、豊中の現状を知り、つながりあいを深めました。

実施日	内容	場所	参加者数
6月11日(金) 18日(金) 25日(金)	青少年指導者・ボランティア養成講座	とよなか人権まちづくりセンター	4人
9月25日(土)	「虫の音を聴く会」	豊島北ビオトープ	3人
10月16日(金) 17日(土)	天竺のはらっぱであそぼう	天竺のはらっぱ	3人
10月31日(日) 11月6日(土) 20日(土)	子どもたちの環境活動を支えるサポーター支援講習～生物多様性を伝えよう編～	大阪府環境情報プラザ	1人
3月26日(土)	天竺のはらっぱであそぼう	天竺のはらっぱ	1人
合計	5回		12人

### (3) 定例会

場所：環境情報サロン（7月17日、10月23日のみ野畑周辺）

月	5月15日	6月16日	7月17日	9月17日	10月23日
参加人数	6人	4人	4人	4人	2人
月	11月13日	12月9日	12月18日	1月15日	2月16日
参加人数	4人	3人	2人	3人	4人

(参考) 2010 年度 (平成 22 年度) 各部会・プロジェクトに参画した豊中市の部署

部会・プロジェクト	参画部署名
生活部会	環境部 環境政策室※
	環境部 廃棄物対策室減量推進課
	市民生活部 消費生活課
	豊中市伊丹市クリーンランド 新炉建設課
自然部会	環境部 公園みどり推進課※
	環境部 環境政策室
	土木部 水路課
	土木部 道路維持課
事業部会	環境部 環境政策室※
	環境部 廃棄物対策室減量推進課
	市民生活部 地域経済振興室
	豊中市伊丹市クリーンランド 業務管理課
交通部会	環境部 環境政策室※
	土木部 道路管理課
	土木部 土木総務課
竹炭プロジェクト	環境部 公園みどり推進課※
企画屋本舗	環境部 環境政策室※
花と緑のネットワークとよなか	環境部 公園みどり推進課※
	環境部 廃棄物対策室減量推進課
	豊中市伊丹市クリーンランド 保全操作課
	豊中市伊丹市クリーンランド 総務課

※印：主担当

## 2010年度（平成22年度）収支計算書

2010年（平成22年）4月1日～2011年（平成23年）3月31日

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

（単位 円）

科目	予算額(ア)	決算額(イ)	差異(イ)-(ア)	備考
<b>I 収入の部</b>				
1 会費収入	800,000	841,000	41,000	
個人会費	230,000	261,000	31,000	1,000×261口
団体会費	570,000	580,000	10,000	5,000×116口
2 事業収入	489,000	765,810	276,810	頒布金、参加費等
3 助成金収入	243,000	551,824	308,824	NEDO、セブンスルブソン、豊中市
4 寄付金収入	250,000	485,784	235,784	エコポイント等
5 負担金収入	7,300,000	7,300,000	0	豊中市
6 受託事業収入	9,100,000	9,100,000	0	豊中市
7 堆肥頒布事業収入	1,300,000	1,802,700	502,700	
8 雑収入	5,000	5,418	418	預金利子等
当期収入合計(A)	19,487,000	20,852,536	1,365,536	
前期繰越金	2,619,083	2,619,083	0	
収入合計(B)	22,106,083	23,471,619	1,365,536	
<b>II 支出の部</b>				
1 一般事業費				
外注費	696,000	716,000	20,000	環境展等
諸謝金	948,000	761,500	△ 186,500	
賃借料	476,000	553,086	77,086	会場費等
消耗什器備品費	131,000	276,516	145,516	
印刷費	1,457,500	1,139,275	△ 318,225	
通信運搬費	495,400	505,096	9,696	郵便、メール便等
事務消耗品費	216,500	261,652	45,152	
旅費交通費	1,721,000	1,422,750	△ 298,250	
保険料	57,000	41,640	△ 15,360	行事保険
雑費	75,600	93,785	18,185	
労務費	4,550,000	4,741,327	191,327	温暖化対策費用を含む
一般事業費計	10,824,000	10,512,627	△ 311,373	
2 堆肥頒布事業費	1,300,000	1,802,700	502,700	
3 管理費				
賃金手当	8,240,000	8,445,319	205,319	職員2人
福利厚生費	22,000	16,119	△ 5,881	事務局用お茶代等
賃借料	175,000	177,660	2,660	コピー機リース代
消耗什器備品費	40,000	34,165	△ 5,835	事務局備品
印刷費	220,000	157,918	△ 62,082	コピー代等
通信運搬費	150,000	139,365	△ 10,635	電話、送料等
事務消耗品費	120,000	125,471	5,471	文具、紙類等
旅費交通費	3,000	1,320	△ 1,680	
保険料	40,000	43,000	3,000	ボランティア保険
雑費	20,000	15,710	△ 4,290	振込手数料、印紙等
管理費計	9,030,000	9,156,047	126,047	
4 予備費	952,083	0	△ 952,083	
当期支出合計(C)	22,106,083	21,471,374	△ 634,709	
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,619,083	△ 618,838	2,000,245	
次期繰越金(B)-(C)	0	2,000,245	2,000,245	

2010年度(平成22年度) 貸借対照表

2011年(平成23年)3月31日現在

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

(単位 円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	2,761,253	流動負債	761,008
現金	120,106	未払金	710,418
預金	1,182,147	預り金	50,590
三井住友銀行	1,182,133		
近畿労働金庫	14		
ゆうちょ銀行	0		
未収入金	1,459,000		
立替金	0		
固定資産	0		
		繰越金	2,000,245
合計	2,761,253	合計	2,761,253

2010年度(平成22年度) 財産目録

2011年(平成23年)3月31日現在

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

(単位 円)

科目・摘要	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	120,106		
普通預金三井住友銀行	1,182,133		
普通預金近畿労働金庫	14		
通常貯金ゆうちょ銀行	0		
未収入金	1,459,000		
立替金	0		
流動資産合計		2,761,253	
2. 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,761,253
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	710,418		
預り金	50,590		
流動負債合計		761,008	
2. 固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			761,008
正味財産			2,000,245

2010年度（平成22年度）事業報告及び決算に関する監査報告について


2010年度特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21事業報告、財産目録、貸借対照表、収支決算書について、関係書類、預金通帳等を監査しましたところ、いずれも適正に執行管理されていることを認め報告いたします。

2011年（平成23年）6月2日

特定非営利活動法人  
とよなか市民環境会議アジェンダ21  
理事長 新開悦子様

監事

伊藤 格 

中村義世 

# 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 2011 年度（平成 23 年度）事業計画（案）

## 1. 全体方針

### 『持続可能な地域づくりの 10 年に向けて第 2 次行動計画のスタートを』

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に甚大な被害をもたらし、東京電力福島第一原子力発電所などではいまだに不安を抱えています。これらの影響により、東日本を中心に今年夏の電力供給なども不安視されており、今後は省エネ対策、エネルギー政策などが急速に進むことが考えられます。こうした社会的状況に対応し、積極的にエネルギーや水の問題、安全についても考え、行動していくなど、既存の考えにとらわれずにさらに進めていくことが必要です。

一方、2012 年 6 月にブラジルで国連持続可能な開発のための世界会議（Rio+20）が開催される予定で、1992 年に「アジェンダ 21」が採択されてから 20 年が経過します。豊中では、今年度から「第 2 次豊中アジェンダ 21」がスタートします。これから 10 年間の市民・事業者・行政の行動計画で、同じく今年からスタートする「第 2 次豊中市環境基本計画」とはこれまで同様、車の両輪のように位置づけられています。これまでの 20 年間の経過を継続し、これから 10 年間で持続可能な地域へ向けた発展をしていかなければなりません。

当法人の全体活動において、とよなか市民環境展では市民会館の休館に伴い、今年は豊島体育館で開催することとなりました。これまでの内容にとらわれず、新しい展開をしていくことが必要です。

各部会・プロジェクトの活動において、生活部会では環境家計簿（エコライフカレンダー）の活動で助成を受けていた NEDO の補助金が終了したため、これからは活動を継続しながらも新しいスタイルを考えていかなければいけません。自然部会では豊中市の自然環境の現状を知り、今後の豊中の生物多様性保全の参考とするため、これまでの自然調査データの集積作業を始めます。花と緑のネットワークでは若者による農業分野チャレンジ事業など、環境がテーマでも違った視点から連携ができる取り組みをスタートします。

また、当法人の財政状況として 2010 年度収支は赤字でしたが、今年度も引き続き厳しい状況が続いています。財政的にも持続できるような方策を検討していきます。

## 2. 全体事業

### (1) NPO 法人運営

NPO 法人の組織運営のため、定款に基づき、総会、理事会、特別理事会等を随時開催し、法人としての意思決定、情報交流、活動の企画運営等を進めていきます。また、このような法人運営事務や活動全般の事務作業のため、事務局をおいています。

\* 関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：85・86・88

### (2) 環境情報サロンの運営

豊中市から運営を受託し、活動の拠点である「環境情報サロン」については、日常的な情報提供の他、これまでに設置してきた雨水タンクや太陽光パネルの活用や行事での利用など、より一層の活用を図っていきます。

- ・おもちゃ病院 隔月の第 2 土曜日 10 時～12 時 こわれたおもちゃを修理します
- ・わいわいクラブ



- ・陶器とりかえボックスの設置
- ・豊中まつりでの「環境情報サロンパネル展」

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：82・84・85

### (3) 「第 2 次豊中アジェンダ 21」の策定

策定主体であるとよなか市民環境会議と協力し、2011 年度は策定委員会の協働運営による第 2 次豊中アジェンダ 21 の完成と、リーディングプロジェクトを引き続き実施します。また、第 2 次豊中アジェンダ 21 の完成後は、普及啓発などについても取り組みます。

- ・リーディングプロジェクトの実施（2 グループ）
- ・策定委員会への参加・運営（2 回）
- ・「第 2 次豊中アジェンダ 21」の普及啓発

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：79・80・85・86

### (4) とよなか市民環境展 2011 の開催

豊中市内で活動する団体の発表の場として、子どもたちの環境学習の場として、市民が環境問題について知り・学ぶ場として、豊中市内で最大の環境イベントとなっています。

2011 年度は、最初に行政が開催した時から数えて 20 回目になるとともに、市民会館の休館に伴って会場が変わることから、新しい内容にもチャレンジしながら、より充実したものにしていきます。なお、12 月 9 日（金）・10 日（土）に、豊島体育館で開催する予定です。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：79・80・85・86

### (5) エコ SUN 市民発電（市民共同発電）事業

市民共同発電は、第 1 号機を契機に次の発展をめざすことを当初の狙いとしていました。しかし、市施設等への設置でのさまざまな制約条件等や、設置費用確保の難しさから事実上ストップしています。

一方、返還を前提に募集した出資金の返還がまだ終了していないため、2011 年度中に全額返済の手続きを完了するよう、取り組んでいきます。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：1・5・52

### (6) 家電エコポイント・住宅エコポイント寄附対象団体事業

国の家電エコポイント・住宅エコポイントの使い道の一つとして、環境団体への寄附をすることもできます。当法人は 2010 年度より環境寄附対象団体となりましたが、2011 年度もいただいた寄附は申請した内容の実施において有効的に利用します。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：88

### (7) 服部緑地・天竺川周辺「地域の魅力・顔づくりプロジェクト」推進連絡協議会事業

大阪府池田土木事務所、豊中市と協働で事務局運営を行い、地域の組織や団体が主体的に地域の環境づくりに関われるような取り組みを進めていきます。事業は助成金の獲得や費用がかからない方法を試行しながら取り組みます。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・24・27・33・34・74・76・77・79・80

## (8) ESD

2005年1月より国連「持続可能な開発のための教育(ESD)」の10年が始まり、地域でもこのESDを進めようと、豊中においてNPO、市の外郭組織、市、教育委員会などがゆるやかな連携で取り組みを始めています。当法人としては、2009年度に再編されたESDとよなか連絡会議に引き続き参加し、広い意味での環境学習(あらゆる年齢層への働きかけ、人材育成、参加)に資する取り組みとして今後の活動の広がりにつながることを期待し、積極的に参画していきます。

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：76・77・78・79・80・81・82・83

## (9) 環境学習の推進

出前の環境学習リストを作成して広く配布し、学校・団体などからの希望があれば、リストに応じた部会・プロジェクトが講座を行っていきます。

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：76・77・78

## (10) 広報活動

豊中アジェンダ21を進める活動をより多くの人に知ってもらうため、ニュースレターの発行やホームページの運営、イベントでの展示、ケーブルテレビやFMラジオへの出演、ミニコミ誌やタウン誌への情報提供など、多様な情報媒体を利用して情報の発信を行っていきます。

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：85・86

## (11) 多様な団体との連携事業

豊中市内外の環境分野以外の団体も含めた多様な組織・団体と連携し、様々な機会、様々なスタイルで、イベントや行事、事業に参加していきます。例えば、豊中市内では、くらしかん登録グループに登録し、毎月開催される地産地消イベントや生活情報ひろばでのパネル展示、くらしかん祭りへ参加など、豊中市外では、環境自治体会議との連携やイベントへの出展などが想定されます。

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：79・80・85

## 3. 生活部会

### (1) 環境家計簿(エコライフカレンダー)をつけて地球環境を守ろう

- ・豊中市民版環境家計簿(エコライフカレンダー)による省エネ型ライフスタイルの普及啓発
- ・家庭での電気・ガス・水道・ガソリンなどのエネルギーの節減や無駄使いを見直すため、2012年版環境家計簿(エコライフカレンダー)を作成し、豊中市民を対象に、各家庭での省エネ、効率的なエネルギー利用の普及啓発を行います。
- ・2012年版環境家計簿(エコライフカレンダー)作成にあたっては、従来方式にこだわらず、よりわかりやすく、使いやすいもの、省エネ実践に役立つよう検討します。出前環境学習、市民環境展、その他省エネイベントなど啓発活動を通じて環境家計簿(エコライフカレンダー)の普及啓発を行います。
- ・2011年版環境家計簿(エコライフカレンダー)のモニターから寄せられた、各家庭での二酸化炭素の排出量の集計処理については、太陽光発電家庭のモニターも増えてきているため、新年度のデータ・二酸化炭素の排出量の分析・解析の精度向上に加えて、過去11年間の実績データを解析・活用して、エコライフカレンダー活動について考察、運動をさらに多角的に、省エネ・温暖化防止活動に継続して役立てられるよう検討します。

- ・モニター倶楽部（モニター通信）の発行

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：4

## （2）環境学習（環境教育）で環境人を育て、アジェンダ 21 の普及を推進しよう

- ・エコロジーな生活について学ぶ
- ・省エネ体験学習会の開催
- ・災害と環境について学ぶ
- ・日本のエネルギー（自然エネルギー・再生可能エネルギー）について学ぶ
- ・環境関連施設の見学会
- ・環境学習を通じて豊中アジェンダ 21 を推進する仲間を増やす

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：76・77・78

## （3）わいわいクラブ講座～地球温暖化の防止と省資源・循環の暮らしを推進しよう

- ・環境に配慮した省エネ商品などの活用による省エネ啓発・促進
- ・暮らしの中でのごみ減らし、再資源化を促進するために、何ができるかを考え学ぶ
- ・3R の推進
- ・リサイクル品・リユース品による手作り講習会
- ・省資源・循環についての研修・学習会の開催
- ・環境関連資料の収集と調査

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：6・7・11・12・14

## 4. 自然部会

第 1 次 10 年の活動成果を第 2 次へ活かすために。

国際的な生物多様性保全の動きに連動し、わが国でも生物多様性基本法が 2008 年に施行され、地方公共団体での生物多様性地域戦略の策定が規定されました。各地域での生物保全の重要性が認識され、努力義務とはいえ法律化されたものです。大阪府で生物多様性地域戦略策定の計画はまだされていませんが、豊中ではアジェンダ 21 策定後の 10 年間でさえ多くの自然環境が宅地開発などでなくなり、その地に生息していた多くの動物、植物の命を消失させてしまいました。生物多様性地域戦略など、新たな施策（条例等）の策定が急務です。細々と人に追われながらも生きながらえてきた生き物たちの命をこれ以上消失させないことが、この地の住人の役割ではないでしょうか。市制 75 周年を迎えるわが豊中市で、ぜひ実現したいものです。

第 2 次豊中アジェンダでは、「キツネやタヌキなどの生息空間、希少植物の生息地を大切にし、保全し続けよう」「豊中で新たな樹林・樹木を増やし、緑被率を高めよう」などの新行動が提案されました。今年度の自然部会の新事業「自然調査データ集積事業」や 2008 年度開始の「未来の森づくり」はそれに対応するものとなっています。また、本年は国際森林年でもあることを踏まえ、当部会とネットワークする「豊中の自然を保全・復元する活動団体」とともに活動を充実させることや、豊中の樹木・樹林を市民と共に訪ね、身近に自然にふれ合う事業の拡大を計画しています。

### （1）自然を守る活動

- ・島熊山の自然を守る活動（島熊山緑地協議会団体会員活動として）
  - 島熊山緑地保全活動 毎月 1 回（年 12 回、適時追加活動を実施）
  - 雑木林に侵入した竹の伐採、倒木・枯れ枝の整理

古池の各種調査および生物多様性への取り組み  
自然観察路の整備

- ・猪名川自然林を守る活動（年2回）  
林床の保湿作業（横木に倒木を利用、杭打ちして、落ち葉溜まりを作る）  
ササ刈と不法投棄ゴミの片付け作業
- ・天竺川の自然を守る活動（年2回、生き物調査は随時）  
生き物調査と川床の投棄ゴミの清掃
- ・羽鷹下池の自然を守る活動（年2回）  
フェンス内の葛刈、草刈  
植物調査

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：24・25・26・27

## (2) 自然学習講座

豊中アジェンダ 21 の実現のため、自然に関する様々な分野で研究や活動などされている学識者を講師にお迎えし、市民と行政と当法人会員が共に学習し、「自然の豊かな豊中にしていこう」と開催しています。「豊中の自然を見つめみんなで考えよう」を大テーマに、新修豊中市史自然編発行された1999年度から開始し、年3回開催の継続事業です。

身近な自然の生き物や自然を理解することで、自然を豊かにする実効性のある活動がされています。2011年度もいろいろな専門家、研究者を講師依頼して実施します。

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：21・24・25・34

## (3) 自然ふしぎ発見クラブ

- ・目的：近年、低年齢時の自然体験の重要性が認識され、この事業の開催目的を再確認しました。子どもたちを中心に、四季をとおした自然体験の場を提供します
- ・内容：身近にある自然の中で自然観察や野遊び、クラフト作りなどをします
- ・対象：5歳以上のこども（小学校3年生以下は保護者同伴）
- ・開催回数：年6回、2時間

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・24・25

## (4) 自然観察会

- ・目的：一般市民に自然に親しみ学ぶ場の提供  
初夏の自然観察会（2011年6月開催予定）  
水生生物観察会（2011年7月開催予定）  
鳴く虫観察会（2011年9月開催予定）  
野鳥観察会（2012年2月開催予定）

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・24・25

## (5) 身近な生き物しらべ

- ・市民参加の生き物しらべ
- ・今年度の事業「身近な野鳥の生態しらべ」を実施  
①水鳥一斉調査

目的：豊中市内全域の池及び河川の現状とそこに生息する水鳥と水辺の鳥を調査

2000年2004年の記録と比較し豊中の水辺環境の変化をみる

調査日：2012年1月下旬の1日

調査方法：一般市民を公募し、事前に説明会を実施  
市内を9地域に分け（1地区数名）調査  
各池、河川毎の種名、個体数を調査記録

#### ②カラスのねぐら調査

目的：豊中市内のカラスの大まかな実態を把握する

調査期間：2011年5月から2012年2月（カラスの生態にあわせて実施）

調査方法：ねぐら調査候補地6ヵ所について、下見後に部会員を中心に実施  
ねぐらに何羽いるか、どの方向から来るかなどを調べる  
巣の場所はわかる範囲で調べる

- ・①②あわせて、まとめの冊子を作成
- ・報告会の開催

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：21・22

#### (6) 春日町竹林

- ・ヒメボタル生息地（草地、竹林）の整備作業（年5回）
- ・ヒメボタル保護者会の構成メンバーとして、豊中アジェンダ21の実行団体（自然環境団体）の立場で参加

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：24・25

#### (7) ビオトープ作りと管理

- ・上野坂ビオトープ（上野坂2丁目第4公園内）  
池、草地の手入れ（自然度を高める作業）  
自然観察会  
自然変化の記録（植物、昆虫、水生生物など）
- ・新たなビオトープ作りに対応

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：33・34

#### (8) 希少植物調査・とよなかーのデータを活かした種の保全活動及び追加・未調査地の調査

- ・2008年3月に「レッドデータブック豊中」としてまとめたが、調査が四季にわたっていないことや未調査地があり、2011年度も継続調査を実施
- ・希少種保全調査（希少種植物再確認調査）
- ・補充調査のまとめの作成

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：21・24・25・26・30

#### (9) その他（地域団体支援、交流、部会会議等）

- ・自然部会定例会（月1回）
- ・必要により臨時部会
- ・部会員研修会、観察会
- ・くらしかん事業、およびくらしかん祭り
- ・豊中まつり

- ・市民環境展
- ・行政、学校、公民館、地域への支援、協力事業

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：21～37・42・76～86

### (10) 豊中の自然を保全・復元する活動団体ネットワーク

2007 年全労済地域貢献助成を受け、2008 年 7 月 31 日に終了しましたが、その後もその事業を継続し、自然の保全復元活動情報の共有や、交流しつつ豊中の自然を豊かにする成果をあげています。(助成金事業で「豊中自然探訪マップ」を作成・活用しています。)

- ・マップを配布し、ひろく豊中の自然を知ってもらう
- ・自然探訪「わがまちの品格 保護樹木・大木・古木をたずねて」の開催
- ・ネットワーク団体間の情報の提供
- ・ネットワーク団体からの共催事業依頼に対応
- ・市民環境展への出展依頼
- ・各団体の活動見学会（親睦と交流会）

豊中の自然を保全・復元する活動団体（豊中アジェンダ 21 の推進と生物多様性保全の活動）

大阪府立刀根山高校環境緑化委員会、NPO 法人豊島北ビオトープクラブ、  
どんぐり山を守り育てる会、上野丘自治会・まちづくり委員会、グリーンリーフクラブ、  
豊中ヒメボタル保護者会、羽鷹池を守る会、島熊山緑地協議会、島熊山の雑木林を守る会、  
服部緑地の自然を育てる会、服部緑地竹レンジャー、大阪大学キャンパスデザイン室  
NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21（自然部会、竹炭プロジェクト）

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：21・22・25・26・32・33・34・36・79

### (11) 未来の森づくり

- ・新たな豊中の森づくり
- ・とよなか市民環境展 2008 からスタートした事業の継続と拡大推進
- ・2010 年度の環境展に参加した家庭で育成中の幼木育成状況の把握と集約
- ・2011 年度の実施内容
  - 島熊山など豊中産の木の実（どんぐりなど）から樹木を発芽させて、次世代への森づくり
  - ドングリひろい
  - 市民環境展などで、ドングリの植付け（竹ポット）、各家庭で苗木に育てる
  - 5 月 21 日（土）に苗木の植付け（千里中央公園にて）
  - 国連提唱での世界の国々が参加して地球に緑を増やす運動「グリーンウェイブ 2011」に登録
- ・中期・長期計画の作成

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・24・25・33・34・36

### (12) 自然調査データ集積事業

2008 年 6 月に生物多様性基本法が施行され、「生物多様性国家戦略」策定の義務規定を定めています。同時に、地方公共団体が単独または共同で策定する地域戦略を努力義務として規定されましたが、豊中市ではまだ策定の計画はされていません。

しかし、豊中市では 1999 年に「豊中アジェンダ 21」を策定して以来、「自然のゆたかな豊中にしていこう」をテーマに自然部会を中心に様々な活動が継続しており、その一つとして、市民調査員を中心

に調査し、まとめた「身近な生き物しらべ」があります。また、当時の豊中市生活環境部環境課が「身近な環境調べ」を毎年実施し、報告書も出されています。

「生物多様性豊中戦略」の策定が望まれますが、豊中市の自然環境の現状を知り、今後の豊中の生物多様性保全の参考とするため、これまでの自然調査データの集積作業を行います。

・データ集積参考調査冊子の例

写真による豊中の“むし” “しらべ・2010/2009、タンポポ調査・2010、  
セミの抜けがらしらべ・2008、千里川魚類調査豊中・2007、ツバメ営巣調査豊中・2006、  
タンポポ調査・豊中2005、水鳥一斉調査・2003、2003 とよなか春の野草調査、  
希少植物調査・とよなかーレッドデータブック豊中ー（2008年3月）、  
新修豊中市史<自然編>、「身近な環境調べ報告書」（豊中市生活環境部発行各年度分）

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：21・22・24・25・26・33・34

## 5. 事業部会

### (1) 学習会・説明会

- ・災害時のリスクマネジメントと企業・事業者の対応についてのセミナーの開催
- ・事業所の省エネに関する勉強会の開催
- ・環境マネジメントシステム（EMS）のさらなる普及に向けたセミナーの開催
- ・エコアクション 21 説明会とスクールの開催（エコアクション 21 地域事務局大阪主催の「エコアクション 21 自治体イニシャティブ・プログラム」への共催）

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：38～56

### (2) 見学会

- ・環境配慮型のライブオフィスを見学し、コスト削減や作業効率アップのヒントをつかむ
- ・エコタウンを見学し、これからの社会のあり方を考える

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：38・39・50・52・55・56

### (3) 機密書類リサイクル

- ・4月下旬（第8回）と10月下旬（第9回）の年2回開催
- ・豊中商工会議所との連携を継続し、さらなる参加事業者の拡大をめざす

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：41・44・46・56・79

### (4) 新活動内容の検討・試行

- ・事業者と市民が一緒に取り組める活動の検討

\*関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：40・42・56・77・79・80・84

### (5) その他

- ・定例会の開催（年1～2回程度）
- ・「とよなか産業フェア」（主催：豊中市）への参加・協力
- ・会員に向けての情報提供を充実させ、コミュニケーションをはかるための通信チラシの発行を検討

・会員事業所を増やすための取り組みを進める（リーディングプロジェクトとの連携も検討）

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：40・56・79・80・85

## 6. 交通部会

### (1) 交通環境学習

豊中自動車教習所と一緒に、豊中市・豊中警察署・豊中南警察署と協力して、小学生・中学生・高校生やその保護者を対象に、自転車シミュレーターなどを使った交通環境学習を行います。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：68・69・71・77

### (2) 自転車バランス王座決定戦

子どもたちを対象に、「自転車バランス王座決定戦」を市内のさまざまな行事で開催します。このイベントを通して、自転車に乗った際のバランス感覚を養うとともに、自転車利用の促進や利用のマナーを伝えていきます。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：68・69・71・77

## 7. 竹炭プロジェクト

### (1) 竹林の間伐（新千里北町1丁目、千里中央公園）

新千里北町の間伐は2010年4月からスタートして、ちょうど半分ほど終わっています。新千里北町の間伐は2011年度での終了を予定しています。千里中央公園では林内の様子を見ながら、継続的に間伐を行います。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・23・27・34

### (2) 竹炭焼き（千里中央公園、野外炊さん場）

新千里北町、および千里中央公園で間伐をした竹を有効活用するため、竹の中から適当なものを選び、年9～10回の竹炭焼きを行います。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・23・27

### (3) 竹林整備（千里中央公園）

千里中央公園東側の竹林林縁の土留め作業はいちおう終了しましたが、引き続き一段上に2列目の土留め板張りを行います。また、表土流出の場所には柵を設けて植樹をし、緑を増やします。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：22・23・24・25・36

### (4) 製品のPRとイベント参加

豊中産の竹炭製品をPRしつつ、市内のイベントで頒布します（くらしかんの地産地消や豊中まつり、環境展、農業祭、くらしかん祭りなど）。

また、千里中央公園内の竹、小枝、木の実、ツルなどを使った自然工作を行いながら自然に親しんでもらいます。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：21・22・24・26・34・37



## 8. 企画屋本舗

企画屋本舗は、当初の目的を「豊中アジェンダ 21 の普及・促進と新メンバーを増やすこと」と設定し、学習会や、大学生によるエコキャラバン隊の活動、また、“環境（アジェンダ）広め隊”の出前講座などを行ってきましたが、現在は行事の開催が中心となり、その目的が薄れています。今年度、第 2 次豊中アジェンダ 21 の策定にあたり、あらためて当初の目的をどのように設定し、行事に入れていくかを検討していきます。

### (1) わがまちとよなか再発見！ちょっといいとよなか見つけにいこかウォーク

- ・豊中の自然、文化、歴史等の環境を楽しく知るために、「まち」を切り口にウォーキングを行う
- ・環境分野以外の人達や、地元の人達との連携ができる内容にする
- ・事業者と連携して、従来と異なるウォークができないか検討する
- ・豊中の環境を考えてもらうため、誰でも参加しやすいようにハードルが低く、楽しめる企画を行う

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：70・74・79・80・81・85

### (2) 環境びっくり箱 親子で楽しくエコツアー

- ・豊中市内にある企業や工場の見学し、環境配慮の現場を学ぶ。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：78・79・80・84・85

### (3) 「ちょっといい豊中見つけにいこかウォーク」の記録集作成

第 1 回の岡町あたりの能勢街道から始まった「わがまちとよなか再発見！ちょっといい豊中見つけにいこかウォーク」は 10 年終えました。これを契機にこの間の記録をひも解き、“ちょっといい豊中”を再認識し、またウォークで訪れた所を地図に落とし込むなどの作業を 1 年かけて行います。

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：80

### (4) 定例会などの会議、その他作業等

事業計画の検討、打ち合わせ、準備作業

## 9. 花と緑のネットワークとよなか

### (1) 食の循環運動の推進

「とよっぴー」を市内農業者の協力を得て田畑に活用することを通じ、減農薬・減化学肥料栽培や、無農薬・無化学肥料による有機性栽培によって生産される作物類を地域で消費する活動（地産地消）の推進を図ります。くらしかんとさわ病院を中心にイベント等でも頒布活動を進めます。また、給食食材の地場産納入の推進に向けて、これまでの成果を持続させるため、引き続き関係者との連携を強めます。

- ・くらしかんとさわ病院中庭での「地産地消」やイベント、および、環境展での栽培作物の直産有償頒布活動の実施
- ・協力農家を中心とした給食食材（野菜）の納入拡大
- ・「食育基本計画」の推進に向けた活動連携

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：12・13・14・20・37・46・82・85

### (2) 花いっぱい運動の推進

地域の空地や公園等の土地空間を利用して「とよっぴー」を使った花栽培（花壇）のネットワーク（花いっぱい運動ネットワーク）の拡大を追求します。

- ・ゆるやかな花いっぱい運動ネットワークを組織
- ・花の栽培を通じたコミュニケーションで地域づくり
- ・花いっぱい運動写真展への応募
- ・豊中アジェンダ 21 の普及活動
- ・年 1 回の交流会と栽培学習会の開催

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：32・35・36・37・79・85

### (3) 循環型社会推進啓発活動の推進

緑と食品のリサイクルプラザ事業を中心に、有機性資源の有効活用を通じた資源循環型社会の形成のための活動を協働の観点を強化しつつ推進します。

- ・地球温暖化防止の役割と生ごみ排出量の削減、および有機性資源の有効活用を促進するため、家庭の生ごみ・落葉等の堆肥化講習会の実施と堆肥化活動・活用助成制度の推進
- ・施設見学者に対する有効的な応接と説明による交流拡大及び環境学習の強化
- ・農体験型環境教育及び体験関係者に対する環境教育の実施
- ・楽しい野菜栽培講習会の開催
- ・学校への食育出前講座の充実
- ・学校等菜園支援化事業の推進

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：6・8・12・13・14・15・19・20・22・23・29・36・37・77・78・79・80・85・86

### (4) 堆肥頒布事業

- ・豊中市が製造する年間 120 トンの土壌改良材（とよっぴー）が有効に活用されるように、普及と環境活動を担います。

月 2 回の有料頒布作業と事前袋詰め（年間 8,000 袋×10kg 入り）作業

循環の輪活動団体に対する無料配布作業と連絡（農業団体・豊中市学校等教育施設・花いっぱい運動ネットワーク）

緑と食品のリサイクルプラザ推進連絡会議に出席

とよっぴー頒布金の収支事務管理（とよっぴー基金）

配布・頒布活動において、とよっぴーの出荷量の報告

- ・とよっぴー祭りの開催
- ・とよっぴー農園での食育体験事業
- ・緑と食品のリサイクルプラザ事業を支えるとよっぴー倶楽部の組織と倶楽部便りの発行・送付
- ・先進地の見学学習会の開催（年 1 回）

＊関係する豊中アジェンダ 21 の行動提案項目：6・8・12・13・23・36・29・46・83・86

### (5) その他の活動

- ・毎月 1 回（第 2 火曜日）に定例会を実施します。

## 10. 地球温暖化対策プロジェクト

### (1) 「市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業」の実施

提案公募型委託制度により、豊中市と協働して2008年度～2010年度の3年間、「市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業」などとして取り組んできました。この事業は2011年度も継続されますが、3年が経過したため、実施主体があらためて公募されることとなり、まだ受託先が決まっていない状況です。当法人としては引き続き事業に取り組みたい所存であり、当法人への受託が決まった際には地球温暖化対策という大きな視点を持ちつつ、3年間で得たノウハウや関係事業者との連携などを活かしながら、市民活動としてできることから進めていきます。

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：1・2・3・4・5・9・10・50・51・52・87

### (2) 定例会、その他

- ・定例会の開催（毎月1回）
- ・プロジェクトとして独自に省エネ診断のあり方などを検討、試行する

## 11. あい・あいプロジェクト

### (1) 体験型環境教育プログラムの作成と実施

広義の環境問題や持続可能な社会づくりについて学んだり、考えたりすることのできる環境教育プログラムを開発し、体験を通じて子ども達へ伝えることで、子ども達の学びへとつなげていきます。また一方的に講義するのではなく、プロジェクトメンバーが伝える側として学びながら実施していくことで、若い世代（大学生～小さい子どもがいる親世代）の担い手を育てていきます。

- ・天竺のはらっぱを拠点として、そこに集まる子ども達と共に自然を肌で感じながら、学び合う。自然の大切さや命の尊さ、自分を大事に思う気持ちを育むためのイベントやワークショップを開催しながら、プログラム作りを行う
- ・必要に応じて、外部の研修に参加したり、他の部会プロジェクトに参加して学びを深めることで、プロジェクトメンバー同士のふりかえりを行いながら、プログラム作りにつなげていく

\*関係する豊中アジェンダ21の行動提案項目：76・77・80・82

### (2) 定例会、その他

- ・定例会の開催（年5～6回程度）
- ・プロジェクトへ若い世代の参加呼びかけ

(参考) 2011 年度 (平成 23 年度) 各部会・プロジェクトに参画する豊中市の部署

部会・プロジェクト	参画部署名
生活部会	環境部 環境政策室※
	環境部 環境センター減量推進課
	市民協働部 消費生活課
	豊中市伊丹市クリーンランド 新炉建設課
自然部会	環境部 公園みどり推進課※
	環境部 環境政策室
	都市基盤部 水路課
	都市基盤部 道路維持課
事業部会	環境部 環境政策室※
	環境部 環境センター減量推進課
	市民協働部 地域経済課
	豊中市伊丹市クリーンランド 業務管理課
交通部会	環境部 環境政策室※
	都市基盤部 道路管理課
	都市基盤部 土木総務課
竹炭プロジェクト	環境部 公園みどり推進課※
企画屋本舗	環境部 環境政策室※
花と緑のネットワークとよなか	環境部 公園みどり推進課※
	環境部 環境センター減量推進課
	豊中市伊丹市クリーンランド 保全操作課
	豊中市伊丹市クリーンランド 総務課

※印：主担当

## 2011年度（平成23年度）収支予算書（案）

2011年（平成23年）4月1日～2012年（平成24年）3月31日

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

（単位 円）

科目	予算額(ア)	前年度予算額(イ)	増減(ア)-(イ)	備考
<b>I 収入の部</b>				
1 会費収入	840,000	800,000	40,000	
個人会費	260,000	230,000	30,000	1,000×260口
団体会費	580,000	570,000	10,000	5,000×116口
2 事業収入	1,143,000	489,000	654,000	頒布金、参加費等
3 助成金収入	50,000	243,000	△ 193,000	豊中市
4 寄付金収入	850,000	250,000	600,000	エコポイント等
5 負担金収入	5,900,000	7,300,000	△ 1,400,000	豊中市
6 受託事業収入	3,100,000	9,100,000	△ 6,000,000	豊中市
7 堆肥頒布事業収入	1,300,000	1,300,000	0	
8 雑収入	2,000	5,000	△ 3,000	
当期収入合計(A)	13,185,000	19,487,000	△ 6,302,000	
前期繰越収支差額	2,000,245	2,619,083	△ 618,838	
収入合計(B)	15,185,245	22,106,083	△ 6,920,838	
<b>II 支出の部</b>				
1 一般事業費				
外注費	906,000	696,000	210,000	環境展等
諸謝金	886,000	948,000	△ 62,000	
賃借料	143,000	476,000	△ 333,000	会場費等
消耗什器備品費	392,989	131,000	261,989	
印刷費	676,000	1,457,500	△ 781,500	
通信運搬費	469,000	495,400	△ 26,400	
事務消耗品費	301,000	216,500	84,500	
旅費交通費	886,000	1,721,000	△ 835,000	
保険料	61,000	57,000	4,000	行事保険
雑費	87,431	75,600	11,831	振込手数料等
労務費	333,000	4,550,000	△ 4,217,000	温暖化対策費用を含む
一般事業費計	5,141,420	10,824,000	△ 5,682,580	
2 堆肥頒布事業費	1,300,000	1,300,000	0	
3 管理費				
賃金手当	8,000,000	8,240,000	△ 240,000	職員2名
福利厚生費	22,000	22,000	0	事務局用お茶代等
賃借料	180,000	175,000	5,000	コピー機リース代
消耗什器備品費	40,000	40,000	0	事務局備品等
印刷費	160,000	220,000	△ 60,000	コピー代等
通信運搬費	140,000	150,000	△ 10,000	電話、送料等
事務消耗品費	120,000	120,000	0	文具、紙類等
旅費交通費	3,000	3,000	0	
保険料	43,000	40,000	3,000	ボランティア保険
雑費	20,000	20,000	0	振込手数料、印紙等
管理費計	8,728,000	9,030,000	△ 302,000	
4 予備費	15,825	952,083	△ 936,258	
当期支出合計(C)	15,185,245	22,106,083	△ 6,920,838	
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,000,245	△ 2,619,083	618,838	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21  
2011 年度（平成 23 年度）役員名簿

(50 音順)

役職	ふりがな 氏名	所属等
理事長	しんかい えつこ 新開 悦子	生活部会、企画屋本舗
副理事長	いばらき かづこ 茨木 かづ子	事業部会、花と緑のネットワークとよなか
理事	いのうえ かずひこ 井上 和彦	地球温暖化対策プロジェクト
	うえだ みねこ 上田 峯子	自然部会
	おくの すすむ 奥野 享	生活部会
	かきもと しゅういち 柿本 修一	自然部会
	さがわ ただし 佐川 直史	事業部会
	ささき ただひろ 佐々木 忠弘	自然部会
	たかしま くにこ 高島 邦子	花と緑のネットワークとよなか
	なかい たけし 中井 健之	企画屋本舗
	ひろた まなぶ 廣田 学	事務局長
	まつい きよたけ 松井 清武	事業部会（生活協同組合コープこうべ 大阪北地区本部）
	みやけ しろう 三宅 史郎	竹炭プロジェクト、自然部会
	みやた たけし 宮田 健	生活部会
	やまもと かずお 山本 一夫	交通部会（豊中自動車教習所）
監事	いとう ただし 伊藤 格	竹炭プロジェクト
	なかむら よしよ 中村 義世	花と緑のネットワークとよなか、交通部会

任期：2010 年 6 月 16 日～2012 年度総会開催日

# 特定非営利活動法人 とよなか市民環境会議アジェンダ21 定款

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21(略称NPO法人エコ市民豊中)という。英語名をToyonaka Citizens Environmental Conference AGENDA21とする。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を大阪府豊中市曽根南町1丁目4番3号 豊中市環境情報サロン内に置く。

(目的)

第3条 この法人は、地域社会とそこに生活する市民、さらには未来を担う世代のために、安心して暮らせる環境が確保できるよう、かけがえのない地球環境の形成とやさしさに溢れた地域社会を目指した「豊中市環境基本計画」の理念及び目標と一致する市民活動計画である「豊中アジェンダ21」の推進を図ることを通じて、持続的発展が可能な地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(活動に係る種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、特定非営利活動促進法(以下「法」という。)

第2条別表中、次の各号に掲げる特定非営利活動を行う。

- ①環境の保全を図る活動
- ②まちづくりの推進を図る活動
- ③社会教育の推進を図る活動
- ④学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑤子どもの健全育成を図る活動
- ⑥地域安全活動
- ⑦国際協力の活動
- ⑧経済活動の活性化を図る活動
- ⑨消費者の保護を図る活動
- ⑩前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

(事業に係る種類)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

### 1 特定非営利活動に係る事業

- ①環境の保全に関する調査研究及び実践並びに啓発普及の事業
- ②環境と調和し共生したライフスタイルの調査研究及び実践並びに啓発普及の事業
- ③環境と調和した持続的発展が可能な地域社会を創造するための調査研究及び実践並びに啓発普及の事業
- ④環境と調和したまちづくり推進のための調査研究及び実践並びに啓発普及の事業
- ⑤環境教育の推進に関する調査研究及び実践並びに啓発普及の事業
- ⑥環境活動を通じた子どもの健全育成に関する調査研究及び実践の事業
- ⑦環境保全活動に関する国際交流や国際協力の事業
- ⑧地域の安全、文化などにおける分野での環境に関する政策の提言及び政策推進の事業

### 2 その他目的を達成するために必要な活動

## 第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって法上の社員とする。

- ①正会員  
第3条に規定する目的に賛同して入会した個人又は団体。
- ②賛助会員  
第3条に規定する目的に賛同して、この法人の事業を援助する個人又は団体。
- ③特別会員  
第3条に規定する目的に賛同して、この法人の健全な発展と政策立案並びに諸活動に関し、助言・協力する学識経験者等の個人で理事会が推薦する者。

(入会)

第7条 正会員又は賛助会員として入会しようとする者は、その旨を記載した入会申込書を理事長に提出し、その承諾を受けなければならない。

2 理事長は、前項の申し込みについては、正当な理由がない限り入会を認めることとするが、入会を認めない場合は、理事会の承認を経た上で、その理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

3 理事会から特別会員に推薦された者は、入会の手続きを必要とせず、本人の承諾をもって会員となる。

(会費)

第8条 正会員及び賛助会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、退会したものとみなすことができる。

①本人が死亡又は会員である団体が消滅したとき。

②会費を1年以上滞納し、相当の期間を定め催告してもこれに応じず、理事会において支払いの意思がないと認定した者。

(除名)

第10条 会員が次の各号のいずれかに該当する場合は、総会において社員総数の3分の2以上の議決により除名することができる。

ただし、その会員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

①法令又はこの法人の定款に違反したとき。

②この法人の秩序を著しく害し、又は、公序良俗に反する行為をしたとき。

③この法人の名誉を棄損し、又は設立の目的に違反する行為をしたとき。

(会費などの不返還)

第11条 この法人は、すでに会員が納入した会費及びその他の拠出金品はその理由を問わず、これを返還しない。

### 第3章 役員

(役員の種類及び定数)

第12条 この法人に次の役員を置く。

①理事 13人以上 20人以内

②監事 2人以上 3人以内

(役員を選任)

第13条 役員は、総会において正会員又は正会員である団体の代表者の中から選任する。

2 理事のうち、1人を理事長、2人以内を副理事長とする。

3 理事長及び副理事長は理事の中から互選により定める。

4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは3親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び3親等以内の親族が、役員総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。

5 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねてはならない。

(職務)

第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を総括する。

2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した順序によりその職務を代行する。

3 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。

4 監事は、次に掲げる業務を行うものとし、その執行にあたって必要なときはいつでも理事に対して報告を求め、調査することができる。

①理事の業務執行の状況を監査すること。

②この法人の財産の状況を監査すること。

③前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又



- は大阪府知事に報告すること。
- ④前号の報告をするために必要がある場合には、総会を招集すること。
  - ⑤理事の業務執行状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期)

- 第 15 条 役員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠又は増員により再任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
  - 3 前 2 項の規定にかかわらず、任期の末日において後任の役員が選出されていないときは、その任期を、任期の末日後、最初の社員総会が終結するまで伸長する。

(欠員補充)

- 第 16 条 理事又は監事のうち、その定数の 3 分の 1 を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

- 第 17 条 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決に基づいて解任することができる。
- ただし、その役員に対し議決の前に弁明の機会を与えなければならない。
- ①心身の故障のため、職務の執行に堪えられないと認められるとき。
  - ②職務上の義務違反、その他役員として相応しくない行為があると認められるとき。

(役員報酬)

- 第 18 条 役員は、その総数の 3 分の 1 以下の範囲内で報酬を受けることができる。
- 2 役員には、その業務執行に必要な費用を支弁することができる。
  - 3 前 2 項に関し必要な事項は、予算の範囲内で理事会の議決を経て別に定める。

(顧問)

- 第 19 条 役員の外に、顧問を置くことができる。
- 2 顧問は理事会において選任する。
  - 3 顧問の任期は 2 年とする。
  - 4 顧問は、理事長より相談ごとの申請があれば、その解決のために努力する。

## 第 4 章 総会

(総会)

- 第 20 条 総会は、この法人の最高の意思決定機関であって正会員をもって構成する。
- 2 総会は、通常総会と臨時総会とする。

(総会の機能)

- 第 21 条 総会は以下の事項について議決する。
- ①定款の変更
  - ②解散及び合併
  - ③事業計画及び収支予算の承諾
  - ④事業報告及び収支決算の承諾
  - ⑤役員の選任又は解任、及び職務
  - ⑥会費の額
  - ⑦長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
  - ⑧その他理事会において重要と認め報告された事項
  - ⑨その他運営に関する重要事項

(開催)

- 第 22 条 通常総会は、毎年 1 回開催とする。
- 2 臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。
    - ①理事会が必要と認めたとき。
    - ②正会員の 5 分の 1 以上から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。
    - ③監事が第 14 条第 4 項第 4 号の規定により招集したとき。

(総会の招集)

- 第 23 条 総会は、前条第 2 項第 3 号の場合を除き理事長が招集する。

- 2 理事長は前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を招集しなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選任する。

(総会の定足数)

第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

- 第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。
- 2 総会の議決事項はこの定款に規定するもののほか、出席正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
  - 3 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議決に加わることはできない。

(総会における議決権等)

- 第27条 正会員の議決権は、1人又は1団体につき、1単位とする。
- 2 やむをえない理由のため、総会に出席できない正会員は、あらかじめ書面をもって議決し、又は他の正会員を代理人として議決を委任することができる。
  - 3 前項の場合における前2条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

(議事録)

- 第28条 総会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。
- ①日時及び場所
  - ②正会員の現在数
  - ③出席した正会員の数（書面表決者及び表決委任者については、その旨を明記すること）
  - ④審議事項及び議決事項
  - ⑤議事の経過の概要及びその結果
  - ⑥議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、その会議において出席した正会員の中から選任された議事録署名人2人以上が、議長とともに署名押印しなければならない。

## 第5章 理事会

(構成)

第29条 理事会は、理事をもって構成する。

(権能)

- 第30条 この定款で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。
- ①総会に付すべき事項
  - ②総会の議決した事項の執行に関する事項
  - ③その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(理事会の開催)

- 第31条 理事会は、次の各号のいずれか該当する場合に開催する。
- ①理事長が必要と認めたとき。
  - ②理事現在数の4分の1以上の理事から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。

(招集)

- 第32条 理事会は、理事長が招集する。
- 2 理事会を招集するときは、審議に付すべき事項並びに日時及び場所を示した書面をもって、少なくとも開催日の5日前までに、理事に対し、通知しなければならない。

ただし、全理事の出席と同意がある場合は、この招集手続きを経ずして直ちに開催することができる。

(議長)

第 33 条 理事会の議長は、理事長がこれにあたる。

(議決等)

第 34 条 理事会は、理事現在数の過半数以上の出席がなければ開会することができない。  
2 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか出席理事の過半数をもって決する。

(議事録)

第 35 条 理事会の議事については、議長において議事録を作成し、議長及び出席理事の中から選任された議事録署名人 1 人が署名押印する。

## 第 6 章 特別理事会及び委員会設置等

(特別理事会)

第 36 条 第 6 条第 3 号で定める特別会員により、この法人の事業活動並びに活動計画等を専門的立場から検証・評価・提案するための機関として、特別理事会を設置することができる。  
2 特別理事会の組織及び運営に関して必要な事項は、理事会において定める。

(委員会等)

第 37 条 理事会は、事業の円滑な執行を図るため、委員会、研究会又は部会及びプロジェクト（以下「委員会等」という。）を設置することができる。  
2 委員会等は、その目的とする事項について、調査研究、又は事業を執行する。  
3 委員会等の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会において定める。

## 第 7 章 資産、会計及び事業計画

(資産の構成)

第 38 条 この法人の資産は、次に掲げるものをもって構成する。  
①財産目録に記載された財産  
②会費  
③寄附金品及び助成金  
④財産から生じる収入  
⑤事業に伴う収入  
⑥その他の収入

(資産の管理)

第 39 条 資産は理事会の議決を経て理事長が管理し、その方法は、理事長が別に定める。

(会計の原則)

第 40 条 この法人の会計は、法第 27 条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(経費の支弁)

第 41 条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(特別会計)

第 42 条 この法人の会計は、必要に応じて特別会計を設けることができる。

(事業計画及び予算)

第 43 条 この法人の事業計画及び収支予算は、理事長が作成し、総会の承諾を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。  
2 予算成立後にやむを得ない事由が生じたときは、前項の規定にかかわらず、理事会の議決を経て、予算の追加又は更正することができる。  
ただし、追加又は更正した予算は、直近の総会で報告しなければならない。

(予備費の設定及び使用)

第 44 条 前条に規定する予算には、予算経過又は予算外の支出に充てるため、予備費を設けることができる。

2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第 45 条 第 43 条の規定にかかわらず、やむを得ない事由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じて収入支出することができる。

2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(事業報告及び決算)

第 46 条 理事長は、毎事業年度終了後 3 ヶ月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承諾を得なければならない。

2 会計の決算上、剰余金が生じたときは、翌事業年度の繰り越すものとし、構成員に分配してはならない。

(臨機の措置)

第 47 条 予算をもって定めるもののほか、借入金の借り入れその他新たな義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第 48 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

## 第 8 章 事務局

(設置)

第 49 条 この法人の事務を処理するため、事務局を設置する。

1 事務局には、事務局長とその他の職員を置くことができる。

2 事務局の職員は、理事長が任命する。

3 理事は事務局長、若しくは事務局員を兼任することができる。

4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会において定める。

(備置き書類)

第 50 条 事務局は主たる事務所において、特定非営利活動促進法第 28 条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかななければならない。

① 会員名簿及び会員の異動に関する書類

② 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類

## 第 9 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 51 条 この定款の変更は、総会に出席した正会員の 4 分の 3 以上の多数による議決を経なければならない。

(解散)

第 52 条 この法人は、次に掲げる事由によって解散する。

① 総会の決議

② 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能

③ 正会員の欠亡

④ 合併

⑤ 破産

⑥ 大阪府知事による設立の認証の取り消し

2 前項第 1 号の事由による解散に関する議事は、正会員総数の 3 分の 2 以上の議決を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第 53 条 この法人が解散したとき（合併又は破産による解散を除く）に有する残余財産は、総会の議決を経て、次の各号のいずれかに該当するものに譲渡する。

① 特定非営利活動法人

②民法第34条に規定により設立された法人

(合併)

第54条 第52条第2項規定は、合併に関する事項に準用する。

## 第10章 雑則

(公告)

第55条 この法人の公告は主たる事務所に掲示するほか、官報により行う。

(委任)

第56条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

附則

- 1 この定款は、この法人の設立の日から施行する。
- 2 この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず、次の各号に掲げるものとする。
  - ①正会員

個人	会費年額一口	1,000円
団体	会費年額一口	5,000円
  - ②賛助会員

個人	会費年額一口	1,000円
団体	会費年額一口	5,000円
- 3 この法人の設立当初の役員並びに役職は、第13条第1項及び第3項の規定にかかわらず、次に掲げるとおりとし、その任期は第15条第1項の規定にかかわらず2004年(平成16年)6月30日までとする。
  - ①理事長  
河野猪太夫
  - ②副理事長  
茨木かづ子、新開悦子
  - ③理事  
上田峯子、易信子、大岡一馬、奥野享、高島邦子、中村義世、堀正恒、水野辰彦、三宅史郎、宮田健、山本和子、山口壽
  - ④監事  
今井文子、中井健之
- 4 この法人の設立年度の事業計画及び収支予算は、第43条第1項の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによる。
- 5 この法人の設立初年度の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成16(2004)年3月31日までとする。

特定非営利活動法人 とよなか市民環境会議アジェンダ 21

設立代表者氏名 河野猪太夫

平成16年6月25日改正

平成18年6月21日改正

## 「豊中アジェンダ 21」 88 項目の行動提案

### 第1章 地球温暖化の防止と省資源・循環の暮らし

中項目	番号	行動提案
二酸化炭素排出量の削減	1	二酸化炭素排出量を4～5%削減（1990年基準）を目指そう
	2	使い終わった電気製品は必ず主電源を切ろう
	3	冷房温度は28度に、暖房温度は20度を目安にしよう
	4	エコライフカレンダー（豊中市民版環境家計簿）をつけて二酸化炭素排出を減らそう
	5	省エネに配慮した家造りを普及しよう
ごみの発生・排出の抑制	6	暮らしを見直しごみを減らし再資源化を促進しよう
	7	使える衣料品、道具、家具はバザーやフリーマーケットに出そう
	8	クリーンランドや緑と食品のリサイクルプラザ、下水処理場などを見学し、廃棄の後も考えよう
	9	買い物袋を持参しよう
	10	ばら売りや量り売りの店を利用し環境に配慮した買い物をしよう
資源循環	11	もったいない精神を大切にするとともに、スローライフな文化を育てよう
	12	買いすぎや食べ残しをなくし、家庭や事業所で食品リサイクルを進めるなど、食品をごみとして捨てないようなシステムを作ろう
	13	農薬や化学肥料をできるだけ使わない環境保全型農業を支援しよう
水	14	野菜や果物などの食料は地場産のもの、旬のものを食卓にのせよう
	15	食用油はできるだけ使い切り、下水に流さないようにしよう
	16	洗たくや打ち水、植木の水やりには風呂の残り湯や雨水を利用しよう
化学物質	17	歯を磨いている間は水道の水を止めるなど、洗面、炊事、洗車などの節水に努めよう
	18	健康への影響が危惧される有害な製品の使用は避けよう
食育	19	環境負荷の少ない家庭・事業所の営みを進めよう
	20	健康増進や食文化向上のための食育活動を推進しよう

### 第2章 自然のゆたかな豊中にしていこう

中項目	番号	行動提案
親しみ学ぶ	21	豊中市内の身近な自然を調べ、情報を交流し合おう
	22	キャンプや野遊びなど、子どもたちが自然体験できる場を増やそう
	23	農家などと交流し、体験を通して農業や林業を身近なものにしよう
守り育てる	24	みどりの多い公園や社寺林の自然に親しみ、守り育てよう
	25	多くの生き物たちがすむ島熊山や待兼山などの里山を大切にしよう
	26	池の大切さを見直し、安らぎとうるおいをもたらすため池を残そう
	27	市民の共有財産である街路樹、公園の樹木の維持管理や川の清掃に参加しよう
	28	地下水や湧き水を大切にしよう
	29	市民農園をつくり農地を守ろう
	30	宅地を造成したり、建物を建てるときは、もとの地形や自然を活かそう
	31	庭や敷地の土の面はできるだけ多く残して、雨が地面にしみ込むようにしよう

造り広げる	32	近所のみどりの達人から草木を育てる楽しさを学ぼう
	33	公園や街角にビオトープをつくり、トンボや野鳥を呼び戻そう
	34	水辺や昔からある木や草の茂った公園をつくり、みどりを広げよう
	35	ベランダや庭、生垣など少しの隙間のみどりで埋めよう
自然に生きる	36	落ち葉や剪定枝は燃やさず、堆肥にしよう
	37	樹木や草花への殺虫剤の使用は控えよう

### 第3章 環境問題に配慮した事業活動を進めよう

中項目	番号	行動提案
企業の心がけ	38	ISO14001、EA21、エコステージ、KES などの環境マネジメントシステムを導入しよう
	39	従業員に環境情報を知らせ環境教育の充実をはかろう
	40	自社の環境への取り組み情報を市民に公開しよう
	41	化学物質の処理や廃棄物処理など環境基準の法規制を遵守した事業活動を行なおう
	42	工場や事業所の周辺およびベランダや屋上、壁面の緑化を進め、緑のまちづくりに貢献しよう
	43	事業所は、資源の地域回収システムづくりに協力、参加しよう
省資源・リサイクル（廃棄物の削減）	44	事業所にリサイクルを目的としたごみの分別システムをつくろう
	45	事業所にコピー用紙、FAX 用普通紙、印刷用紙などの裏面を利用するシステムをつくろう
	46	廃棄物として捨てていたものを、資源として循環利用するシステムづくりを検討していこう
	47	事業所の生産活動を見直して、原材料の使用量削減と工程廃棄物の削減に取り組もう
	48	製品の使用後の再資源化を考慮して、原材料や部材の検討を行なおう
	49	節水型の器具を使用して水の使用量の削減に努め、雨水利用のシステムを導入しよう
省エネ	50	事業所の電気・ガス・石油類のエネルギー使用量を節約してコスト削減にもつなげよう
	51	インバータ式の蛍光灯に替えるなど、省エネタイプの器具への切り替えを検討しよう
	52	建物に、太陽光発電などの自然エネルギーの導入を進めよう
グリーン購入	53	自社のグリーン購入リストの作成に努めるなど、事業所で物品を購入する場合は、グリーン購入を積極的に進めよう
	54	省エネ型で、リサイクルルートが確立されている製品を優先的に購入しよう
CSR（企業の社会的責任）	55	「エコオフィス活動チェックリスト」をつけるなどしてオフィスの環境度を調べよう
	56	経営と環境配慮を両立させ、先進的に環境に取り組む事業所を目指そう

### 第4章 環境問題に配慮した交通のあり方を考えよう

中項目	番号	行動提案
低公害車の導入	57	車の購入を考えるとときは、より低公害な車を選ぼう
	58	低公害車導入に向けたエコステーションの整備を推進しよう
公共交通機関の利用促進	59	公共交通機関の利用ができる場所は、マイカーの利用を控えよう
	60	利用しやすく効率の良い公共交通システムへの改善・整備を進めよう

エコドライブ	61	経済速度での走行を心がけよう
	62	アイドリングストップを実行しよう
	63	急発進・急加速をやめて、アクセルを踏む量が一定になるような運転、マニュアル車での早めのシフトアップやAT車のエンブレキの活用などを心がけよう
	64	余分な機器の電源は切り、エアコンの使用もひかえよう
	65	荷物もガソリンを食べます。車を倉庫代わりにしないようにしよう
	66	燃費向上のため、定期的な点検・整備とタイヤの空気圧の点検をしよう
	67	事前に地図などで走行経路を調べ、無駄な走行を減らそう
気軽に安全で 楽しく歩ける まちづくり+ TDM（交通需 要マネジメン ト）	68	自転車走りやすい道づくりを進めよう
	69	自転車利用の促進とレンタサイクルの普及を図ろう
	70	車いす、ベビーカーにやさしい道のある豊中のまちをつくろう
	71	自転車利用のマナーを守ろう
	72	車の走行を妨げ、渋滞や事故の原因となるような駐停車はやめよう
	73	健康と環境のために、ちょっとした距離なら歩こう
	74	積極的にまちづくりに参加して、歩いて楽しいまちをみんなで作ろう
共同	75	共同集配システムなどの効率的な輸送方法を考えよう（荷物も相乗りさせよう）

#### 第5章 パートナースhipで地球環境を守ろう

中項目	番号	行動提案
環境学習	76	PTA・公民館講座などでも環境学習を進めよう
	77	学校における環境教育を進めよう
	78	とよなか市民環境会議アジェンダ 21 主催の学習会などに参加しよう
ネットワーク	79	一人ひとりや一つの団体ではできないことでも、ネットワークで実現しよう
	80	地球環境を守るため、あらゆる世代の人、個人も事業所も、それぞれのアイデア・情報を出し合おう
	81	身近な地域の資源マップや環境マップを作成して、暮らしの改善・まちづくりに役立てよう
共生・連携	82	生産活動や消費行動の環境影響を広い視野で考えて、他者（次世代、他地域、他の生物など）に責任を押しつけないようにしよう
	83	環境問題やまちづくりなどに取り組む人々が交流しあう拠点を活用しよう
情報交換	84	市民・事業所・行政、学校や公民館と協力して、環境データのネットワークをつくろう
PR	85	豊中アジェンダ 21 を多くの人・企業にPRしよう
地域活性化	86	とよなか市民環境会議の活動を活発にしよう
	87	エコマネー（地域通貨）の取り組み組織をつくろう
財政	88	NPO とよなか市民環境会議アジェンダ 21 の財政基盤や環境基金を整えよう